

第八十二回
帝國議會
貴族院

國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十八年二月一日(月曜日)午前十時六分開會

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案ノ委員會ヲ開催致シマス、本日ハ午前中總理大臣ガ出席セラレマシテ、本會議ガ開催致サレマスルコトニナツテ居リマスルカラ、我々モ其ノ方ニ出席致スコトガ適當ト存ジマスノデ、午前中ハ只今ヨリ休憩致シマシテ、午後一時半ニ再會致スコトニ致シタイト思ヒマス、一時半ニ再會御集リヲ願ヒタイト存ジマス、本日ハ午前中ハ此ノ程度ニ休憩致シマス

午前十時七分休憩

午後一時三十六分開會

○委員長(伯爵橋本實斐君) 只今ヨリ午前

ニ引續キマシテ、國民貯蓄組合法中改正法律案ノ特別委員會ヲ開キマス、一昨日御審議ヲ願ヒマシテ、大綱ノ質問ヲ伺ツテ居リマシタ、マダ大綱ノ質問ノ御殘リノ方ハドウゾ此ノ際御質問ヲ御願ヒ致シマス

○子爵上原七之助君 過日本委員會ニ於キ

マシテ、山際サンカラ明確ナ御答ガゴザイマシタノデ、普通銀行ノ貸付内容全ク不安ナシト云フコトヲ承リマシテ、誠ニ喜バシイコトト存ジテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ貸付ノ内容ガ、只今ハ大部分ハ公債ノ補充デアルトカ、或ハ「シンデケート」カ銀行團トカ云フコトデゴザイマシテ、獨自ノ自由

裁量ニ依ル部分ト云フモノハ極メテ少イデヤナイカト思フノデゴザイマスガ、其ノ意味ニ於キマシテ背後ニ國家ガ萬全ノ備ヘヲ以テ控ヘテ居ルカラ、ソレデ心配ガナイ、斯様ナ風ニ了承致シタノデゴザイマスガ、左様デ宜シイノデゴザイマセウカ

○政府委員(山際正道君) 御答へ申上ゲマ

ス、現在普通銀行等ノ資金ノ運用ハ御承知ノ通り金融統制會ヲ中心ト致シマシテ、國ノ立テマス資金統制計畫ニ從ヒマシテ、國債社債ナドノ有價證券投資其ノ他ノ事業資金ノ貸付ト云フ風ニ、大體ニ於テ計畫化サレテ資金ガ運用致サレテ居ルノデゴザイマス、其ノ中ニ於キマシテ只今御話ノゴザイマシタ貸出ノ方面ニ付テ見マス、是ハ只今モ御話ガゴザイマシタ通り、政府ノ立テマスル様々ナ事業計畫、産業計畫ニ基ク貸出ガ非常ニ多イノデゴザイマス、或ハ「シンデケート」ノ形ヲ採リ、最近デハ共同融資ト申シテ居リマスルガ、或ハ單獨デ貸付ケマスニ致シマシテモ、左様ナ政府ノ事業計畫ニ即應シタ貸付ガ大部分ニ相成ツテ居ルノデアリマス、而シテソレ等ノ政府ノ事業計畫ニ付キマシテハ、相當先ノ見透シモ立テマシテ、ソレハ企業家ナリ、又ソレヲ融資致シマス金融機關ノ保護ナリヲ考ヘマシタ上デ行ハレテ居リマス關係ガアリマスノデ、其ノ意味ニ於キマシテ、ソレ等ノ貸出ハ先ヅ我々ノ考ト致シマシテ、將來懸念スルニ及バナイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ソレ以外ノ細カイ貸出ニ付キマシテモ御承知ノ通り資金調整法、銀行等資金運

用令等ノ適用ヲ受ケマシテ、一々政府ノ許可ヲ仰イデ然ル後ニ貸出スコトニ相成ツテ居マスノデ、從ヒマシテ其ノ許可ヲ認可致シマス場合ニハ、相當ソレ等ノ點ニモ注意ヲ拂ヒマシテ、實行致シテ居リマス關係モアリマスノデ、是等ノ方面ニ付キマシテモ先ヅ懸念ヲ要スル所ハナイ、斯様ナ考ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス

○子爵上原七之助君 更ニ是ハ御尋ト申ス

ヨリモ寧ロ御願ト申ス方ガ宜シイカモ知レマセスガ、戰力増強、生産擴充ト云フ意味ニ於キマシテ、今御話ノ如ク政府ノ計畫的ナ御指示ノ下ニ資金ガ投下サレテ居ル、其ノ量ト云フモノハ相當ナモノデアラウト、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、同ジ會社ノ工場デゴザイマシテモ甲ノモノデアルト、其ノ生産施設ノ計畫ガ極メテ精密適正ニ行ハレテ居ルガ故ニ、其ノ能率ハ乙ノモノニ比シテ著シク宜シイ、其ノ結果ニ於テ製品ノ原價或ハ販賣原價ト云フモノハ、原價計算上ニ現レタ價額ト云フモノハ甲乙ニ於テ差異ガアルト云フヤウナコトヲ屢、聞クノデゴザイマスガ、斯様ナコトハ貸出ノ方面カラ見マシタナラバ一應與ヘルモノハ與ヘ、ソレカラ貰フベキモノハ貰フト云フ意味ニ於テ、不安ハナイカモ知レマセヌケレドモ、之ヲ國家ノ上カラ見マスト云フト、才金ハ甲ノ方ニ於テハ其ノ使命ヲ有效ニ果シテ居リ、片ツ方乙ノ方ニ於テハ十分ナ資金トシテノ使命ヲ果シテ居ラヌノデヤナイカ、斯様ニ考ヘル、就キマシテハソレ等生産施設ノ、或ハ運輸施設ノ監督官廳ノ方面トモ御

連絡願ヒマシテ、資金ノ無駄ナ支出ト云フモノガナイヤウナ風ニシテ戴キタイト思フノデアリマス、具體的ニ如何様ナ指示ヲ遊パスカ、又監督ヲ遊パスカ、徒ニ煩雜ナ狀況デアルト云フコトハ、謂フ所ノ民間ノ創意工夫ト云フモノヲ殺スコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、今申シマシタ創意工夫ト云フモノモ、矢張り其ノ能率ノ如何ニアルノデゴザイマシテ、計畫ガ杜撰デアレバ創意工夫トモ餘リ言ヒ兼ネルノデヤナイカ、斯様ニ考ヘマス、此ノ點ハ一ツ資金ノ方カラ見マシテ意ノアル所ヲ御酌取り願ヒタイ、斯様ニ是ハ御願トシテ申上ゲテ置キマス

○政府委員(山際正道君) 普通銀行等ガ資

金ノ融通ヲ致シマス場合ニ、其ノ相手方タル事業會社等ノ能率ヲ能ク檢討シ、ソレニ投下シタ資金ガ最モ效率ヲ擧ゲテ活用セラレマサユウナ方途ヲ講ゼバナラスト云フコトハ、御話ノ如ク資金融通ニ關シテ最モ留意スベキ點デアルト考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、現實ノ問題ト致シマシテ、御承知ノ通り、資金調整法、銀行等資金運用令ニ依リマスル貸出等ノ許可ヲ致シマス場合ハ、資金審査委員會ト申ス委員會ニ付議致シテ居ルノデゴザイマス、其ノ委員會ニハ、大藏省ハ當然デゴザイマスガ、其ノ他事業ヲ監督シ、其ノ計畫ヲ立テルコトヲ擔當致シテ居リマス各省ガ、陸海軍モ含メマシテ、參加致シテ居リマス、一々其ノ議ニ掛ケマシテ利用ノ方面カラ能率ノ良否、果シテ資金投下ノ結果ガ望マシキモノニナリ得ルヤ否ヤ、十分ニ檢討致シマシタ上デ、貸出

ヲ許可致シヤウナ仕組ニ相成ツテ居ルノデ
ゴザイマス、十分眞ニ能率ノ良イ、生産力
ヲ増強スル觀點カラヤッテハ居リマスガ、新
興産業等ニ於キマシテ、民間ノ創意工夫ノ
中眞ニ活カスベキモノヲ選ンデ、ソレニ潤
澤ナル資金ヲ供給スルコト云フコトハ、言フ
ベクシテ、實行ニ當リマシテハナカ／＼是
ハムヅカシイ點ノアル問題デアリマスカラ、
其ノ衝ニ當ツテ居リマス我々ト致シマシテ
ハ、能クソレ等ノ點ニ留意致シマシテ、苟
クモ投下致シマシタ資金ガ生キテ使ハレマ
スコトヲ、今後トモ十分氣ヲ附ケテ参リタ
イト存ジテ居リマス

○米山梅吉君 昨ハツイ一昨日ノ會ニ缺席
致シマシテ、申譯アリマセス、今ハナシ
ゴザイマス、此ノ委員會ニ包括シテ居ル
ドノ問題ニ付テモ、マダ大體ノ質問ヲ御許
シニナツテイラシヤルノデゴザイマス
○委員長(伯爵橋本實斐君) 左様デゴザイ
マス

○米山梅吉君 昨ハ普通銀行等ノ貯蓄銀行
業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案、
之ニ付テ御尋ネ申上ゲ、且希望ヲ申上ゲタイ
ト思ヒマス、昨年年末ニ都下ノ大銀行ノ合
同ガアリマシテ、ソレニ關シテ又大藏當局
ノ御聲明ガアリマシタ、具サニ拜見シテ、又
其ノ通りデアルコトヲ能ク知ツテ居ルノデア
リマスガ、其ノ大藏當局ノ御聲明ノ中ニ、
此ノ合同ハ決シテ當局ガ勸奨シ若シハ餘
儀ナクシタト云フノデハナイ、全ク雙方ノ
自由意思デ此ノ合同ガ出來タノデアアル、其ノ
末段ノ方ニ當事者ノ諒解、共鳴、認識ト云
フ御言葉ヲ御使ヒニナツテ、私ハ空谷ニ聲
音ヲ聽イタヤウナ氣ガシタノデアリマスガ、
是デコソ誠ニ結構ナコトデアアル、單リ銀行ノ

合同ト云フコトデナク、總テノ業界ノ合同
トカ統制トカ云フコトニ對スル御趣意ハ
是デナケレバナラヌト云フ風ニ深く感ジタ
ノデアリマス、ソコデ今此ノ普通銀行等ノ貯
蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル
法律案ヲ前ニ致シマシテ、此ノ第一條ニアリ
マス通り所謂普通銀行ガ主務大臣ノ認可ヲ
受ケテ、貯蓄銀行法ニ依リ貯蓄銀行ノ營業業
務、又ハ信託業務ニ依リ信託會社ヲ營業業務
ヲ營ムコトヲ得ト云フノデアリマスカラ、

既ニ其處ニ自由ハ存シテ居ル譯デアツテ、營ム
コトヲ要スト云フノデハナイ、即チ自由意
思ニ依ツテ當事者同士ガ矢張り雙方ノ諒解、
共鳴、認識、之ニ依ツテ十分ノ疏通モ出來、サ
ウシテ兼營ヲ希望スルコト云フコトニナツテハ
御許シニナル、即チ營ムコトヲ得ル途ヲ御
開キニナツタノデアアル、ダカラ此ノ法律ガ愈
愈御實施ニナツテ、銀行ト信託トノ兼營ト云
フ問題ガ起ル時ニ、御當局ノ之ニ對スル御
態度ハ昨年ノ暮ニ都下ノ某々銀行ガ一緒ニ
ナツタ時ニ御聲明ノアツタ、矢張りソレト同
ジ御趣旨ヲ以テ之ニ御臨ミニナルノデアラ
ウト思フノデアリマスガ其ノ點ヲ伺ヒタ
イ

○政府委員(山際正道君) 昨大銀行ノ間
ニ合同ガ行ハレマシタ際ニ、當局ト致シマ
シテ其ノ合同ニ對スル見解ヲ發表致シテ居
リマス、又其ノ合同ト關聯致シマシテ、合
同ト云フモノニ對シテ斯クノ如キ考ヘ方ヲ
持ツテ居ルト云フコトモ折ニ觸レマシテ表
明ヲ致シテ居ッタノデゴザイマス、今回本法
律案ガ施行セラレマシタ場合ニ於キマシ
テ、只今御話ノ如ク眞ニ銀行ノ側ニ於テ、
或ハ又信託會社ノ側ニ於テ只今御話ノ所謂
了解、共鳴、認識ノ上ニ立ツタ兼營ナリ、

或ハ合同ナリノ問題ガ起リマシタヤウナ場
合ニ於キマシテ、之ニ對スル當局ノ氣持ハ
先般申上ゲマシタ、過般ノ合同ニ際シマシ
テ申上ゲマシタ所ト全ク違ハナイノデゴザ
イマス、何處迄モ關係者總テガ眞ニ其ノ事
態ヲ了解シ、眞ニ其ノ後ニ於ケル仕事ノ進
メ方ニ對シテ十分ノ認識ヲ持チ、其ノ精神
ニ共鳴ヲ感ジタ、本當ニ意味ノアル兼營ナ
リ合同ナリヲ進メテ行キタイ、斯様ナ考ヘ
ヲ持ツテ居リマス

○米山梅吉君 今カラ二十何年前ニ信託業
法ガ實施サレル時ニ、其ノ當時ニ於テハ或
ハ銀行ト兼營ガ宜イト云フ論モ無イデモナ
カッタノデアリマス、併シナガラ、是ハド
ウシテモ許サレナイ、而シテ既ニ二十何年
經ツテ居リマスルガ、其ノ當時トシテハ
比較的嚴重ナ……信託ト云フ業務ヲ非常ニ
重要ニ見タル結果、其ノ當局者ニ對スル罰
則ナドモ其ノ當時トシテハ嚴重ナ規則モ設
ケラレテ信託ト云フモノハ一種特別ノ業務
デアツテ、餘程之ヲ行ッテ行ク上ニ於テ注意
モ要シ、大切ト考ヘナケレバナラヌト云フ
御趣旨デアツタ、ソコデ其ノ當時ニ於テハ容
易ニ信託會社ノ設立モ許サスシ、又支店ヲ
設ケルナドト云フコトハナカ／＼容易ニ許
サレタ、又信託會社、當局ノ考カラ云ツテ
モ、信託ト云フ仕事ハソシナニ支店ナドヲ
タント設ケテ、ウント窓口ヲ多ク持ツ仕事
デナインデアアル、是ハ時間ヲ爭フ問題デモ
ナイシ、深切ノ注意デ財産上ノ相談ヲヤル
ノデアアル、故ニ郵便デモ足リル、故ニ新シ
ク信託會社ヲ作ルト云フノモ少カッタシ、
又支店モ許サレモシナカッタシ、容易ニ支
店モ設ケラレナカッタ、昨今銀行、普通銀
行、貯蓄銀行、信託會社ガ其ノ業務ノ特色

ト云フモノガ餘程減ツテ、似タリ寄ツタリ
ノモノニナツテ居ルト云フヤウナ説モ一部
ニアルヤウデアリマス、併シナガラ是ハ此
ノ大戰爭下ノ時局下ニ於テ産業資金、産業
擴充ノ資金ヲ得ル爲ニ、所謂公債募集ノ成
果ヲ擧ゲル爲ニ、貯蓄ノ獎勵ト云フヤウナ
色々ナコトカラ、何年カ前ニハ想像モ付カ
ナカッタヤウニ、今日デハ信託會社ヲ寧ロ
當局ガ懇懇サレテ支店ヲ開クト云フヤウナ
風ニナツテ居ル、矢張り普通銀行ト貯蓄銀行
ト信託ト云フモノハ、餘程此處ニ違ツタ性
格ヲ各持ツテ居ルモノデアアル、斯ウ私ハ
思ツテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ信託
會社ガ出來テ二十何年、先刻モ申上ゲマ
シタヤウニナカ／＼嚴重ナ規則モ出來テ
居ッタノデアリマスガ、併シナガラ今日ミタ
イニ特ニ信託會社ニ特權ト云フモノハ何モ
ナカッタ、信託會社ハ細カイ規則ノ中ニ自
ラ荊ノ道ヲ拓イテ段々業務ヲ進メ、擴張シ
テ今日迄來テ居ル、ソコデ此ノ數年間ハ如
何ニモ銀行、貯蓄銀行ト同ジヤウナ働キヲ
シテ、稍、信託會社ノ特色ト云フモノガ少シ
薄クナツタヤウニ私自身モ見テ居ルノデア
リマスケレドモ、併シナガラ何處迄モ信託
ニハ信託ノ、銀行、普通銀行トノ間ノ相違
ヨリモツト違ツタ特色ヲ持ツテ居ルモノデア
ル、ソコデ戰爭デモ止ミマスレバ、ナカナ
カ此ノ軍人遺族ノ恩賜金、其ノ他色々ノ保
護デアルトカ、色々ノ問題ガ澤山出テ來ル
譯デアラウト思フノデアリマスガ、又之ヲ
大キナ方カラ行キマシテ資金ノ投資法
ノ上ニ於テモ、必ズシモ今日ノヤウニ劃
一的ニ行カナイカモ知レナイ、即チ信
託ニ入ッテ來ル金ノ靜的性質ヲ持ツテ居
ル關係カラ、勢ヒ色々ナ貸出方面ニ於テ

モ、投資ノ方面ニ於テモ違ッテ來ルデアラウ、是ハ總テ平和ガ來タ時ニハ斯ウ云フ風ニナルモノデアラウト思フノデアリマス、前段ニ伺ッタ、政府ハ強ヒテ信託並ニ銀行ノ合同ヲ勸奨シ、獎勵シテ、干涉シテ迄スルト云フノデハナイ、何處迄モ自由意思デ、相互ニ了解、認識、共鳴カラ出ルコトヲ望ンデ居ッタモノデアアル、ソレデ満足デアリマス、私ハ信託ト云フモノニ、最初カラサウデスガ、特權ト言フト語弊ガアルカモ知レヌガ、何モ是ト云フ特別ノナニハナイノデ、信託會社自身ガ色々ナ研究ヲシテ、色々ナ仕事ヲ始メテ行キマシタケレドモ、例ヘバ擔保附社債信託法デスガ、是ハ三十年モモット前ニ、即チ外資輸入ノ專ラ獎勵サレタ時ノ遺物デアリマシタマダ殘ッテ居ル、此ノ法律ノ始リ、信託會社ハ銀行業務ヲ兼營スルコトヲ得、其ノ當時信託會社ト云フモノハ何モナカッタ時デアリマス、信託會社ハ銀行業務ヲ兼營スルコトガ出來ル、カルガ故ニ信託會社ハ銀行業務ヲ兼營シテモ宜イト云フノデ、斯ウ云フ解釋ノ下ニ興業銀行ガ擔保附社債信託ヲ引受ケタノデアリマス、單リ外資ノ輸入ダケデ、外債ニ關係ガナクトモ内債ニ致シマシテモ、擔保附社債ハ大キナ金融界ノ一ツノ仕事デスガ、ソコデ信託會社ガ出來タ時ニ、信託會社ノナイ時ニ於テサウ云フコトガアッテ、信託會社ガ出來タトスレバ、擔保附社債信託ト云フモノハ當然信託會社ガヤルノガ宜イノデヤナイカ、又サウ云フ希望モ致シテ見タコトモアルケレドモ、其ノ時ハ單リ興業銀行ト云ハズ、澤山ノ銀行ガ皆擔保附社債信託ヲヤッテ居ッタカラ、後カラ出來タ信託會社ニハナカ／＼サウ云フオ株ハ廻ッテ來ナイ

譯デアリマス、併シナガラ段々信託會社デモ擔保附社債ノ身元引受ヲヤッテ來タカラ其ノ數モ殖エテ居リマスケレドモ、私ノ今言ハウト思フノハ此ノ信託會社ニ特色ガナイ、特色ガ乏シイ、特色ハアルノデアアル、アルノデアアルガ、ソレガ附與サレテ居ラナイ、例ヘバ今ノ擔保附社債信託ナンカ主ナルモノデアアルガ、其ノ外事業會社ナンカノ積立金トカ、色々ノモノノ中ニハ、當然ソレガ信託會社ニ信託シテ置クノガ宜イモノガ可ナリアルト思フ、先年經濟界ノ恐慌ノ時ニ或會社ハ悲境ニ陥ッテ、當然ソレハ社員ノ積立ノ性質デ、社員ニ分配サレルモノ迄株主勘定ノ中ニ入ッテナクナッテシマッタト云フ不幸ノコトモアッタノデス、サウ云フモノヲ拾ッテ見マス、或組合ノ預金デアルトカ、或ハ一般事業會社ノ中ノ或資金、積立資金、ソレハ一般ノ株主勘定ニ入レテハナラヌヤウナモノガアル、何カサウ云ッタヤウナ擔保附社債ヲ主ナルモノトシテ、是ハ大キナ問題デアリマスガ、其ノ外何カサウ云フモノヲ特ニ信託會社ガ扱フト云フヤウナ風ニ御仕向ケニナルヤウナ御考ハ當局ニナイモノデアアラウカ、信託會社ノ業務ハナカ／＼費用ノ掛ル仕事デアアルノデ、何カ矢張り信託會社ニソシテニ骨ヲ折ラヌデ自然ソコニ寄ツテ來ル資金ガ、金錢信託ナリ或ハ其ノ他ノ形ニ於テアルコトハ頗ル必要デアル、サウスルト信託會社ハ餘程仕事ニ寛ギガ出來テ、費用ヲ使ッテ割合ニ報酬ノ少イ仕事モ大イニヤッテ行クコトガ出來ルデアラウ、ソコデ將來モ信託會社ハ殘ッテ行ク之ヲ信託會社ノ特色ガ減ッテ居ルト云フ點カラ見マス、イッソ銀行ト一緒ガ宜イデヤナイカト云フヤウナ考ガソコニ起リサウニ

モ思フケレドモ、併シサウデハナイ、既ニ二十年ノ年所ヲ經テチャント信託會社ト云フモノガ出來テ居ルノデアアルガ、唯尙將來其ノ信託會社ガ其ノ特色ヲ發揮シテ、益、業務ヲ盛ンシ發展シテ行ク爲ニハ、何等カ信託會社ニ御當局モ特別ノ、今言フ擔保附社債信託ハ信託會社ノ業務デアルトカ、元ノ起リハサウデアッタガ、其ノ外或組合ノ資金デアルトカト云フヤウナモノヲ信託會社ニ附與スルト云フヤウナ御考ハアリマスマイカ、是ハ私ノ希望ノ御尋デアリマス

○政府委員(山際正道君) 信託會社ノ從來ノ發達ノ徑路ニ關シマシテ只今御話ノゴザイマシタ點ハ、私共全ク其ノ通り承ッテ居ル所デゴザイマス、非常ニ堅實ナル發達ヲ望ミマスル爲ニ、相當嚴重ナル制限ノ下ニ此ノ種ノ仕事ガ始メラレタノデアリマス、只今モ御話ガゴザイマシタ通り、最近ニ於キマスル時局ノ要求ニ依リマシテ、資金ノ吸收面及ビ運用面ニ於ケル態樣ガ普通銀行、貯蓄銀行ナドト非常ニ接近シテ參リマシタコトモ、是レ亦最近ノ事實ナノデゴザイマス、サラバト申シマシテ、今回ノ此ノ兼營ノ法律案ハ其ノ故ニ信託、普通銀行、貯蓄銀行等ノ間ニアル差異ヲ今後少クシテシマハウト云フ趣旨デハ毛頭ナイノデアリマス、私共ノ考ト致シマシテハ貯蓄業務、信託業務、ソレノヲ益、發達サセル爲ニ、此ノ時局下ニ於テハ斯ウ云フ方法ヲ執ルノガ其ノ趣旨ニ合フデアアラウ、斯様ナ觀點ニ於テ信託ノ面ニ付テ考ヘマスナラバ、謂ハバ此ノ時局下ニ於テ信託ヲ發達サセル一ツノ方法ト致シマシテ此ノ法案ヲ考ヘテ居ルヤウナ次第ナノデゴザイマス、ト申シマスル譯ハ、是ハ一昨日モチヨット觸レテ

申上ゲマシタガ、最近ノ事態ニ於テ信託ノ分野ヲ大イニ伸バサウト致シマスル爲ニハ、ソレ相應ノ施設ガ必要デアリマス、御承知ノ如ク海外ニ活動ヲ致シマスル者、又出征ヲ致シマスル者等ノ内地ニ殘シマスル財産ノ管理ノ問題デアリマスルトカ、其ノ他時局ノ要請ニ基ク信託業務進展ノ要求モ非常ニ強イノデゴザイマス、今朝ノ新聞ヲ見マシテモ、育英資金ノ信託ヲ大イニ獎勵スル必要ガアルト云フヤウナ御意見ガ出テ居ルヤウデアリマスルガ、現在ノ時局下ニ於キマシテ此ノ信託業務ヲ益、各方面ニ利用シテ戴キ、伸バサナケレバナラヌト云フ要請ハ全ク其ノ通りデアアルノデアリマシテ、私共モ是非ソレヲヤリタイ考ナノデゴザイマス、其ノ一助ト致シマシテ、此ノ人手、物資等ノ不自由ナ際ニ於テ少シデモ信託取扱ノ機關ヲ殖シ、大衆ニ此ノ信託ノ業務ガ能ク滲ミ込メ行クヤウニト云フコトヲ望ンデ居ルノデアリマス、過去ニ於ケル信託ノ發達ノ歴史ヲ見マス、御承知ノ如ク比較的大所得者、財産家ノ方面ニ於テ此ノ信託業務ノ接觸ガ多カッタノデゴザイマスガ、時局下ニ要請サレテ居リマス信託ノ分野ハソレノミナラズ、更ニ大衆的ナ方面迄其ノ信託業務ノ滲透ヲ要求シテ居ルヤウニ思フノデゴザイマス、デ此ノ法律案モ左様ナ信託ヲ伸バシテ參リマスル上ニ其ノ施設ヲ増強シ、又只今モ御話ガゴザイマシタヤウニ信託業務其ノモノハナカ／＼採算關係ニ於テ困難ナ仕事デアリマスルノデ、其ノ補ヒヲ付ケルヤウナ意味ニ於キマシテ、銀行等ノ方面ニ於テ生ジタ餘力ヲ信託ノ方ニモ注ギ得ル態勢ニシタト云フヤウナ配慮モ加ッテ居ルノデゴザイマス、唯茲ニ注意致シマ

セヌケレバナラヌコトハ、此ノ信託ノ業務ハ同ジ財務デハアリマシテモ比較的専門的ナ知識技能ヲ要スル問題デアリマスルカラ、普通銀行等ニ兼營ヲサセマシタ場合ニ、眞ノ固有ノ意味ニ於ケル信託ト云フモノガ却テ衰滅シテ、銀行預金トヨク似寄ッタヤウナ金錢信託バカリガ伸ビハセヌカト云フ懸念ガアラウト思フノデアリマス、其ノ點ハ、若シ左様ナ經路ヲ辿リマスト致シマシタナラバ、吾々ガ此ノ法案ヲ考ヘテ居リマスル趣旨ト全ク反對ノ結果ヲ生ムコトニナルノデアリマシテ、此ノ法律ノ施行ニ當リマシテハ、其ノ點ヲ私ハ最も重要視セネバナラヌト思フノデゴザイマス、即チ私共ノ望ム所ト致シマシテハ、銀行等ニ信託業務ノ兼營ヲ許シマス場合ニハ、眞ニ本當ノ意味ニ於ケル信託業務ヲ十分ニ伸バシテ行ク熱意ガアリ、又其ノ趣旨ヲヨク了解シテ、單ニ預金競爭ト云フヤウナ意味ニ於テ金錢信託ノ大ヲ誇ルト云フコトデナク、本當ノ國家公共ノ爲ノ財務ヲ管理スル機關トシテ發達スル十分ナ技能ヲ備ヘテ居ル、即チ其ノ熱意トソレニ相應ハシイ能力トヲ備ヘテ居ルト云フ場合ニ初メテ之ヲ認メテ行クノガ至當デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第ナノデゴザイマス、此ノ意味ニ於キマシテ固有ノ専門ノ信託會社モ亦時局ノ要請ニ從ッテ益、其ノ業務ヲ擴張シテ參ラネバナラヌ、ソレガ爲ニ只今御話ノゴザイマシタ擔保附社債信託法其ノ他、何等カソレ等ノ専門ノ信託會社ニ十分ナル力ヲ養ッテ行ケルヤウナ途モ講ズベキデハナイカト云フ御説モ誠ニ御尤モデアルト思フノデアリマス、擔保附社債信託法自體ノ關係ニ於キマシテハ、是ハ御承知ノ如ク利害關係ガ相當混雜シテ居リ

マスルカラ、只今直チニソレヲドウスルト云フコトハ致シ兼ネルヤウニ思ヒマスガ、併シナガラ今後自然ノ發達ニ於キマシテ漸次信託會社ニヤラセルコトガ相應ハシイモノハ、十分ノ信託會社ニヤッテ貰フヤウニ仕向ケテ行ク、只今御話ノ積立金其ノ他、眞ニ信託業務ニ適スルモノニ付キマシテハ、勿論ハハ轉旋致シマシテ益、信託會社ノ業務ガ行ハレルヤウニシテ行キタイ、斯様ニ存ジテ居ル次第デゴザイマス、其ノ外新分野ヲ開拓致シマシテ、眞ニ世ノ中ノ要求ニ適ッタ信託ノ業務ヲ發展サセルコトニ付キマシテハ、當局ト致シマシテ始終考ヘテ居リマスシ、又信託統制會其ノ他業者ノ方面ニ對シマシテモ、常ニ其ノ工夫創案ヲ要求致シテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、此ノ點モ今後益、努力致シタイと思ヒマス

○米山梅吉君 有難ウゴザイマシタ、満足致シマシタ

○野村德七君 今ノ米山サンノ御質問ニ關聯致シマシテ御尋ネ致シマス、普通銀行ガ信託業務ソレカラ貯蓄銀行業務ヲ兼營致シマシタ場合、又ハ之ヲ合併致シマシテ經營サレマス場合ニ於キマシテ、只今ノ御話ニ依リマス、其ノ店舗ハ悉ク三ツノ仕事ヲヤリ得ル、ソレニ依ッテ大イニ效果ヲ擧ゲテ行クト云フヤウナ風ニ伺ッタノデアリマシタ、サウデゴザイマセウカ

○政府委員(山際正道君) 只今御尋ノ點ニ關シマシテハ、普通銀行ガ貯蓄銀行業務及信託業務ヲ兼營致シマス場合ヲ想像致シマスノニ、普通銀行ノ業務ト一番近イノハ貯蓄銀行業務デアリマス、從ヒマシテ貯蓄銀行業務ニ付キマシテハ、勿論他ノ專營ノ貯蓄銀行トノ競爭等ハ十分念頭ニ置キマシタ

上デ、成ルベク廣ク普通銀行ヲシテ貯蓄銀行業務ヲ行ハシメルコトガ、寧ロ此ノ法律ノ趣旨ニ合致スルノデハナイカト思フノデアリマス、信託ノ方面ニ於テモ此ノ兼營ノ趣旨ハ只今申上ゲマス通りナンドゴザイマスガ、何分ニモ特殊ノ技能、知識等ヲ必要トスル部面ガ少クゴザイマセヌノデ、此ノ方ハ貯蓄銀行業務程何處ノ店ニモト云フ譯ニハ參ラヌノデハナイカト思フノデアリマス、即チ普通銀行等ガ兼營ヲ要求致シマスル場合デモ、果シテ能ク其ノ信託ヲ理解シテ之ヲコナシ得ル能力ガ、陣容其ノ他ニ於テ備ッテ居ルカト云フトコトヲ十分判斷致シマセヌト、折角伸バサウト云フ信託ガ却テ其ノ趣旨ニ反スルヤウナ結果ニナリマスルノデ、其ノ點ハ貯蓄銀行業務ヲヤラセル場合ニハ、信託業務ヲサセル場合トハ稍、趣ヲ異ニシテ考フベキダト思ヒマス

○野村德七君 サウ致シマスト合併ガ行ハレマシタ場合ニハ、貯蓄銀行ハソレノ其ノ店舗ノ狀況ニ依ッテ更ニ認可ヲ要スルト云フトコトニナル譯デアリマスガ、或ハ貯蓄銀行ノ店ニ於テ信託ノミ許サレルトカ、或ハ普通銀行ノ業務モ貯蓄銀行ノ店舗ニ於テ許サレルトカ、ソレノ御認可ニ依ッテ、其ノ狀況ニ依ッテ判斷サレテ認可ヲ受ケテ行ク譯デアリマス、モウ一遍伺ッテ置キタイと思ヒマス

○政府委員(山際正道君) 貯蓄銀行業務ヲ兼營致シマスル場合ハ、只今申上ゲマシタ通りニ成ルベク廣ク是ハヤッテ載キタイ考デアリマスルカラ、總テ店舗ニ於テ此ノ事ヲ御願ヒシタイ積リデゴザイマス、唯例ヘバ大都會ナドニ於キマシテ相當能力ノアル專門ノ貯蓄銀行ガ大イニ是ハ活躍スベキ舞

臺デアリマスルノデ、兼營ノ方ノ普通銀行ニ認メマスル貯蓄銀行業務ノ種類ヲ、專門ノ貯蓄銀行ガ活躍スルノニ妨ゲトナラナイ程度ニ於テ制限スルト云フトコトハ考ヘタイト思ッテ居リマス、從ヒマシテ貯蓄銀行業務ニ關スル限りハ、左様ナ業務ノ種類ニ關スル制限ハ、大都會其ノ他ニ分レマシテ行ハレ得ルト思ヒマスガ、店デ貯蓄銀行業務ヲヤラナイ店ト云フ例外ハ、是ハ比較的其ノ場合ガ少カラウト考ヘマス、之ニ反シマシテ信託業務ノ方ニ於キマシテハ、ソレヲコナシ得ル能力トノ關聯ガアリマスルノデ、少クトモ當分ノ間ハ矢張り普通銀行ノ店ノ中デモ、信託業務ヲ扱フ店ト、然ラザル店トヲ區分シテ兼營ヲ認可スルコトニ致サネバナラヌノデハナイカト考ヘテ居リマス

○野村德七君 能ク分リマシタ、併シ大體ノ御趣意ハ貯蓄力ノ増強ト云フトコトニアルノデアリマスシ、サウ致シマスルコト云フト、合併ナリ又兼營ノ目的ニ副フヤウニ當事者ガ努力致シマス結果ハ、ソレノニ於テ相當三者併セテ活動スベク仕向ケテ行クノガ當然デアルト考ヘラレマス、其ノ場合ニ於キマシテ昨日御話ノアリマシタヤウニ、普通銀行業務ノ關係者ガ之ニ携ッテ參リマスト云フトコトハ、預金技術ノ上カラ優秀デアルカラ相當活動ノ期待シテモ宜イト云フトハ、是ハ何人モ領ケルト思ヒマス、併シナガラ一面カラハナカノ其ノ信託業務ト云フモノモ、特殊ナ信託業務中デモ最モ肝要ナル部分ハ金錢信託デアリマス、ソレニ伴ヒマシテ相當ナ、是ハ普通銀行業務カラ較ベマシテ、又技術的ナ問題デゴザイマス、可ナリソレニ貯蓄銀行ノ業務ガ加リマス

ト、非常ニ業務ガ複雑化シマス、結局之ニ依リマシテ店舗ヲ増大スルトモ、人員ノ節約等ニ依ッテ貯蓄増強ノ目的ヲ達スルト云フコトハドウデアラウカトモ考ヘラレマス、同時ニ又銀行監督ノ上カラモ大變業務ガ複雑化シテ參リマシテ、餘程監督上困難ナヤウナ事情ガ起リハセスカ、困難ガ加ルノデハナイカト云フヤウナコトヲ、多少考ヘラレドデアリマス、差詰メ三者併セマスルト預金ノ横ハリト云フコトガ、先程モ御話ガアリマシタガ、一番重大ナ問題デアリカト思ハレマス、詰リ銀行預金ナリ金錢信託ナリ、或ハ貯蓄銀行ノ預金ノ少シ固マリマシタモノハ、矢張り金錢信託ニ行クト云フヤウナコトガ、詰リ預金ノ横ハリト云フコトガ、差詰メ相當大キク流れルデヤナイカト云フ懸念ヲ持ツ者デアリマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(山際正道君) 普通銀行等ガ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ヲ兼ネマシタ場合ニハ、普通銀行等ノ行ヒマスモノガ非常ニ複雑化スル爲ニ、監督上ノ困難ヲ伴ヒハシナイカト云フコトガ第一點ノ御尋ト伺ツタノデアリマス、此ノ點ニ關シマシテハ正ニ御説ノ如ク、普通銀行ニ於ケル仕事ノ種類ト致シマシテハ、相當ニ複雑ナル部分ガ加ルコトニハ相成ルノデゴザイマス、併シナガラ一面ニ於キマシテ貯蓄銀行業務ハ先程モ申上ゲマシタ通り、普通銀行業務ト相當接近シタ内容ヲ持ッテ居リマスルシ、又信託業務ニ關シマシテモ、眞ニ其ノ信託業務ヲ扱ヒ得ル能力ヲ備ヘ、熱意、誠意ヲ有スル場合ニ是ガ認めラレテ行クデアリマスルカラ、其ノ爲ニ混亂ヲ生ズルト云フコトモナカラウト思フノデゴザイマス、他面銀行監督上ノ問題ト致シマシテモ、普通銀行、貯蓄銀行、信託會社併セテ其ノ監督ヲ實施致シテ居ルヤウナ點モゴザイマシテ、比較的此ノ監督上不便ヲ生ズルト云フ點ハ、實際問題トシテハ少カラウカト思フノデゴザイマス、殊ニ信託ノ勘定ニ付キマシテハ假令兼營ト相成リマシテモ、矢張りソレハ法律ノ建前ト致シマシテ別箇ノ經營ニ爲スベキモノデモゴザイマスルシ、又兼營致シテ其ノ結果監督ガ行届カナイ虞ガアリハセスカト云フ點ハ、懸念ノ必要ガナイノデハナイカト思フデゴザイマス、尙第二ノ御尋ニ、兼營ヲ認メタ場合ニ於テ預金ガ相當横ニ移動シハシナイカト云フ御尋デゴザイマス、此ノ點ハ誠ニ想像出來ル點デゴザイマスルノデ、無用ノ横ハリヲ致シマシテ、徒ニ手數ヲ掛ケルト云フコトハ、誠ニ本意デハゴザイマセスカラ、例ヘバ貯蓄銀行業務ヲ認メルト致シマシテモ、其ノ取扱ヒマスル貯蓄銀行業務ノ種類、方法ハ一々認可ヲ受ケルコトニ相成ッテ居リマス、認可ニ際シマシテハソレ等ノ横ハリガ行ヘレマシテ、無用ナ手數モ増サユウナコトニナリマセヌヤウニ、業務ノ種類方法ニ付テ相當ナ工夫ヲ凝シタイト考ヘテ居リマス、又金錢信託ノ問題ニ致シマシテモ、是ハ預金ノ利率、ソレカラ金錢信託ノ利益ノ交付率等モ關聯ノアル問題デゴザイマスガ、認可ニ際シマシテハソレ等ノ點等ヲ睨ミ合セマシテ、矢張り徒ナル横ハリガ生ジマセヌヤウニ、實際問題ト致シマシテ、其ノ業務ノ種類方法等ヲ能ク審査致シマシテ、認可致シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○野村德七君 之ニ關聯致シテ居リマセヌノデスガ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) 成ルベク大綱ノ御質問ヲ願ヒマス

○野村德七君 唯幾ラカ關聯シテ居ルノデアリマスガ、貯蓄増強ニ付キマシテ定期預金ト云フモノニ對シマシテ、無記名定期預金ト云フヤウナモノニ付テ御考ニナッテ居リマスカ、源泉課税ノ相當高イ稅率ヲ課シマスレバ、無記名定期預金ト云フヤウナモノハ、相當現在退職サレテ居ル資金吸收ノ爲ニハ效果ガアルト思ハレルノデアリマスガ、何カ御考ニナッテ居リマスカ

○政府委員(山際正道君) 貯蓄増強ノ具體的方法ト致シマシテ、平素我々考ヘテ居リマス案ノ中ニ、御話ノ如ク銀行ガ無記名ノ定期預金證書ノヤウナモノヲ發行シテ賣出シテ見タラドウデアラウカト云フコトモ、實ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯是ハ只今御話モゴザイマシタガ、一般課税上ノ問題、ソレカラ又他ノ種類ノ預金ナドトノ權衡ノ問題ナドゴザイマシテ、未ダニ實現ノ運ビニ至ッテ居ナイノデアリマス、今迄ノ研究ニ依リマス、是ハナカク實行上ハ、課税等ノ關係ニ於テ困難ガ多イト云フ結論ニ相成ッテ居リマス、現在ノ所ハ左様ナコトニ相成ッテ居リマス

○野村德七君 富鐵若シクハ富鐵類似ノヤウナ債券ヲ發行ニナルヤウナ考ヘゴザイマセスカ

○政府委員(氏家武君) 富鐵ヲ發行シタナラバドウカト云フ御意見ハ昨年ノ議會ニモアッタコトデゴザイマス、ナカク金利ダケデハ貯蓄心ヲ刺戟スルコトガ出來ナイト云フ方面モアリマスノデ、サウ云フモノヲ發行スルコトニ依ッテ、他ノ方法デハ吸收スルコトノ出來ナイ資金ノ吸收ガ出來ルト云

フヤウナ意味ニ於キマシテ、是モ一ツノ案デハアルト思フノデアリマス、併シ又一面ニ於キマシテ健全ナ貯蓄思想ヲ害スルコトモ考ヘナケレバナリマセヌノデ、今回臨時資金調整法ヲ改正スルニ當リマシテ色々考究ハ致シタノデアリマスルケレドモ、マダ其處マデハ行カヌ方ガ宜イト云フヤウナ結論ヲ得タ次第デゴザイマス、併シ今回改正シマシタ臨時資金調整法ノ規定ヲ活用致シマスレバ富鐵ノヤウナ場合ニ依ッテ元金迄ナクシテシマフト云フヤウナモノハ出來ナイノデアリマスルケレドモ、相當多額ノ割増金ヲ附ケルト云フヤウナ方法モ出來ルト思フノデアリマス、若シ之ヲ賣捌ク方面ヲ限定スルトカ、或ハ賣捌ク機關ヲ限ルトカ云フヤウナ工夫ヲ用ヒマシテ、サウ云フ多額ノ割増金ヲ附ケタ債券ヲ發行スルト云フコトガ出來マスレバ、或程度富鐵ニ依ッテ吸收シ得ルト思ハレルヤウナ資金ヲ吸收スルコトガ出來ルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニモ考ヘテ居リマス、サウ云フ證券ヲ發行スルト云フコトニ付テ具體的ノ計畫ヲ立テテ居ル譯デハナイノデアリマス

○野村德七君 序ニ尋ネマスガ、彈丸切手ト云フモノガ大變賣行ガ宜イヤウデゴザイマス、之ヲ今ノヤウナ賣出機構デナシニ普通銀行ニモ賣出ヲサシテ、モット工場其ノ他勞務者ニ對シテモ普及スルヤウニ、普通銀行等ニモ御扱ハセニナルヤウナ考ヘゴザイマセスカ

○政府委員(氏家武君) 彈丸切手ヲ昨年カラ賣出シテ居リマス、是ハ遞信省ノ方デ賣出シテ居ルノデアリマスガ、是モ相當ノ賣行ヲ見テハ居リマスルケレドモ、サウ今後ドシノ其ノ賣行ノ額ガ増シテ行クモノダ

トモ考ヘラレナイノデアリマシテ、初ノ中ハ物珍シイト云フヤウナコトデ色々ナ方面デ之ヲ買フノデアリマスルケレドモ、段々斯ウ云フモノニ付キマシテハ、飽和感ト云ツタヤウナモノガ現レテ參ルノデアリマス、從ヒマシテ青少年工、或ハ殷賑産業ナドノ爲ニ割ニ金廻リノ宜イ方面ニハ今後モ或程度伸ビテ行クドラウト思フノデアリマスガ、健全ナ貯蓄預金ヲ扱フ銀行ノ方面ニ斯ウ云フヤウナ種類ノモノヲ扱ハセルト云フコトハ、是ハ餘程考ヘテ見ナケレバナラヌコトデヤナイカト思フノデアリマス、只今迄ハサウ云フコトヲ考ヘテ居リマセス

○**滋澤金藏君** 只今普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營ニ關スルコトデ、米山委員カラ縷々信託ノコトニ付キマシテ御質問ガアリ、又野村委員カラ主トシテ信託業務ニ付テ御質問ガアリ、之ニ對シテ政府委員ノ方カラ御懇切ナ答辯ガアリマシテ、大體了承ハ致シマシタガ、又當局ノ御答辯ノ中ニ貯蓄銀行ニ關スル御話ガゴザイマシテ、ソレモ承ツタノデアリマスガ、私ハ貯蓄銀行業務ノコトニ付キマシテ少シク御尋ヲ申上ゲタイト存ズルノデアリマス、此ノ大東亞戰爭ヲ完遂致シマス上ニ貯蓄ノ必要ナルコトハ勿論デアリマシテ、餘剩購買力ヲ吸收スル以上ニ、更ニ必要ナル購買力ト雖モ成ルベク節約シテ之ヲ貯蓄セシメル、サウシテ生産擴充ノ資金ニ充當スルトカ、其ノ外國債ノ消化ニ資スルコト云フ御趣意デ此ノ法律案ヲ御提出ニナリマシタコトハ能ク分シテ居ルノデアリマスガ、貯蓄銀行法ノ第一條、第一項各號ニアリマスルヤウニ、是ハ普通銀行ノ業務ト違フ特色ノアル普通貯金、定期貯金其ノ他ノ業務ヲ貯蓄銀行

ハ行ツテ居ルノデアリマシテ、設立ノ御趣意モ其處ニアルノドラウト思ヒマスガ、段々承リマスヤウニ、近來ハ普通銀行ト貯蓄銀行ノ業務ガ段々接近シテ來タト云フ仰セデアリマシテ、誠ニ御尤モナコトデアリマス、唯此ノ大都會ニ於キマシテハ、先程銀行局長サンカラ御話ノヤウニ、此ノ普通銀行ガ貯蓄銀行ヲ兼營スル場合ニハ業務ヲ制限シテ、餘リ競走ヲサセナイヤウニスルト云フ御話デアリマスガ、此ノ地方ニ於キマシテハ、大體貯蓄銀行ハ、銀行御當局ノ御勸奨ニ依リマシテ、ハッキリ年ハ覺エテ居リマセスガ、大正十年頃カト思ヒマシタガ、其ノ頃ニ多少ノ例外ハゴザイマスガ、大體合併ヲ致シマシテ、一行若シクハ二行位ノモノニナツテ居ルノデアリマス、其ノ關係カラ申シマス、大體普通銀行ガ貯蓄銀行ノ業務ヲヤツテ居ル、又貯蓄銀行ノ代理店ヲ普通銀行ガ引受ケテ、普通銀行ガ貯蓄銀行ニ代ツテ地方ノ零細ナ資金ヲ吸收スルト云フノデ、是ハ親子關係ノアル銀行バカリデナク、サウデナイ普通銀行ニ於キマシテモ、サウ云フヤウナ關係デ貯蓄銀行業務ヲヤツテ居ルト申シテモ差支ナイヤウニナツテ居リマスガ、此ノ私ノ要求致シマシタ表ヲ拜見致シマシテモ、普通銀行ノ全國ニ於ケル預金高ト云フモノハ、昭和十二年ニ較ベマシテ、昨年ノ暮ニハ三倍弱ニ増加シテ居リマス、又金錢信託ノ方ハ少シ程度ガ少イノデアリマスガ、ソレデモ二倍弱、貯蓄銀行ニ至リマシテハ二十一億ガ七十五億ニ近イ三倍七分モ増加シテ居リマスガ、増加率ガ非常ニ多イノデアリマス、サウ云フヤウナ關係デ、普通銀行ガ代理店ヲ營ム關係デ殖エタ點モ餘程アルノデヤナイカ、ソコデ是

ダケニ普通銀行ガ活動シテ居ル上ニ、今度更ニ普通銀行ヲシテ本業トシテ貯蓄銀行業務ヲ營マシメルト云フコトハ、先程銀行局長サンカラ御話ガアリマシタ通り、色々店舖ノ關係或ハ人員ノ關係モアルコトデアリマセウガ、更ニ自分ノ自己勘定ニ依ツテサウ云フ業務ヲ營ムト云フ上ニ於テハ更ニ眞劍ニ、人ノ代理デナク自分ノコトデアリマスカラ、更ニ眞劍ニ預金ヤナンカラ吸收スルト云フ御趣意デ、此ノ法案ヲ御提出ニナリマシタノデアリマセウカ、先ヅ其ノ點ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○**政府委員(山際正道君)** 現在、貯蓄銀行ガ嘗テ相當數ゴザイマシタノヲ色々整理統合ガ行ハレマシテ、六十九行ト相成ツテ居ルノデアリマスガ、是等ノモノガ或ハ自己ノ店舖ニ於テ、又只今御話ノ代理店契約ニ依リマシテ、普通銀行等ノ店ヲ利用シテ貯蓄預金ヲ集メテ居ル、其ノ結果ガ只今御話ノヤウニ最近數箇年間ノ實績ニ依リマシテ、非常ニ貯蓄銀行預金ニ於テ著シイ伸び方ヲ示シテ居ルト云フコトハ今仰セノ通りデゴザイマス、大體最近ニ於ケル預金ノ伸び方ヲ各種ノ金融機關ニ付テ考ヘテ見マスト、比較的小口ノ預金ヲ扱フ、所謂大衆層ト接觸ノアル金融機關ト云フモノニ於ケル資金ノ集リ方ガ非常ニ良イノデアリマス、是ガ時局下ニ於テ購買力ノ分布ノ狀況ガ漸次變テ參リツ、アルコトヲ反映シテ居ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、貯蓄銀行ノ預金ニ致シマシテモ、或ハ産業組合ノ預金ニ致シマシテモ、或ハ郵便貯金ニ於キマシテモ、其ノ方面ガ非常ニ伸び方ガ多イノデアリマス、今後ドウ致シマシテモ、此ノ時局下要求サレテ居リマスル資金ノ吸收ヲ進

メマスル爲ニハ、ソレ等ノ大衆ノ購買力ヲ目當トスルヤウナ資金吸收ノ方途ヲ積極的ニ増進スル必要ガアルヤウニ思フノデアリマス、ソコデ今回ノ貯蓄銀行業務兼營ノ法律ニ於キマシテ、其ノ意圖スル所ハ、普通銀行ヲシテ比較的細カイ、購買力ノ吸收ヲ受持タセマシテ、サウデナクテモ非常ニ其ノ方面ニ於テ成績ヲ擧ゲテ居リマスノヲ、一層馬力ヲ掛ケテ實績ヲ收メテ行カウト云フ趣意ニ基クモノデゴザイマス、此ノ代理店契約ヲヤツテ居ルノニ較ベレバ、普通銀行ガ自分ノ勘定デヤツタ場合ニ、一層ノ熱意ヲ感ズルコトニナルカドウカト云フ點ニ關シマシテハ、私共ハ自己ノ勘定デヤリマス方ガ、遙カニ能率ガ實際問題トシテ上ルノダト云フ見解ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、例ヘバ只今、現在ノ貯蓄銀行法ニ依リマスト、普通銀行ハ複利計算ノ預金ヲ受入レテハナラヌトカ、一回十圓未滿ハ振込ハナラヌトカ、或ハ据置預金、或ハ定期預金ハ取扱ハナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマスケレドモ、是等ノモノモ普通銀行ガ取扱ビ得ルヤウニナリマスレバ、從來ノ代理店契約ニ依ル資金ノ吸收ヨリモ遙カニ大キイ實績ヲ上ゲルノデハナイカ、斯様ナ期待カラ今回ノ立案ヲ致シテ居ルヤウナ趣旨デゴザイマス

○**滋澤金藏君** 只今ノ銀行局長サンノ御説明デ能ク分リマシタ、サウナリマスト愈、先程野村委員カラ米山委員カラモ御話ガアリマシタ預金貯金ノ横リリト云フコトガ起ツテ來ルノデハナイカト思フ、貯蓄銀行ノ特質ハ、先程申上ゲマシタヤウニ、貯蓄銀行法第一條第一項ノ各號、其ノ外ニモアリマスガ、大體此處ニ掲ゲテアル業務デ

アリマス、ソレヲ今度普通銀行ガ兼營致シマシテ、其ノ縱横ニ張ラレテアリマスル支店網ヲ利用致シマシテ、自己ノ計算ニ於テ熱意ヲ以テ集メル、其處ガ國家トシテノ狙ヒ所デアリマスガ、サウナリマス貯蓄銀行ノ方ハ段々増加ノ率ハ少ナル、是ガ段々昂ジマス、或ハ獨立シテ行ケナイノデハナイカト云フ懸念ヲ持ツ者デアリマス、ソレナラバ其ノ救済方法ハドウカト申シマスルト、一ツハ普通銀行ニ合併致シマスルシ、又一ツハ先程銀行局長サシカラモ御話ガアリマシタヤウニ、認可ヲ申請シタ場合ニ業務ノ制限ヲシテ、無用ノ競争ヲヤラセナイデ、從ツテ資金ノ横ニリト云フモノヲ防止スルト云フコトデ救済ハ出來ルドラウト思フノデアリマスルガ、合併ト云フコトヲ私申シマスノハ少シ早過ギルカモ知レマセスケレドモ、結果トシテサウ云フコトガ起リ得ルノダ、地方ニ於キマシテハ先程申上ゲマシタ通り、行數關係ニ於テ普通銀行ガ過半數、若シクハ過半數ニ近イト云フヤウナ關係モアリ、割合ニ宜イノデアリマスガ、大都會ニ於キマシテハ親子關係ノアル銀行ハ、是ハ問題ハナイノデアリマスルガ、サウデナイ貯蓄銀行ニ於キマシテハ可ナリ困難ナ問題ガ起ルノデハナイカト云フコトヲ懸念スル者デアリマス、ソレデソレヲ見越シテ早クニ合併ヲ致シマスレバ、貯蓄銀行トシテモ有利ニ合併ガ出來ルノデアリマスルガ、段定期積金ノ如キハ資金ガアリマスカラ、直ダ普通銀行ガ代理店トシテ取次ケレドモ、貯蓄銀行カラ俺ノ方ニ寄越セト云フコトハ出來ナイノデアリマスガ、定期積金ハ是ハ普通銀行ノ方ニ直ダ移ッテ來ヤシナイカト云フヤウナコトデ、經營困難ニナッテ

後ニナッテ合併致シマスルト、合併ノ狀況ガ不利ニナルト云フヤウナコトモ出來テ參ルト思フノデアリマス、其ノ點ハ一ツ御當局ニ於キマシテモ十分御留意下サイマシテ、適當ニ、無論御干涉ハ困難デアリマセウガ、御監督ニ於テ十分御手心ヲ加ヘテ戴キタイト思フノデアリマス、ソレカラ尙業務ノ制限ニ付キマシテモ、只今ノ救済方法ニ付キマシテモ、先程十分其ノ點ハ注意スルト云フコトデ了承ハ致シテ居リマスルガ、尙此ノ上ノ御願ハ、一層ノ御考慮ヲ御願ヒシテ、無理ノナイヤウニ、貯蓄銀行ガ餘リ壓迫ヲサレテ困ラナイヤウニ、一ツ措置ヲ講ジテ戴キタイト云フコトヲ御質問旁、御願ヒ申上ゲル次第デアリマス

○政府委員(山際正道君) 本法律案ノ趣旨ハ只今モ御話ガゴザイマシタ通り、出來ルダケ多ク金融機關ヲ總動員致シマシテ、專ラ貯蓄ノ増強ヲ圖ラウト云フノガ主要ナル理由ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、從ヒマシテ本法律案實施ノ結果却テ金融機構ノ一部ニ働キガ弱マツテ、其ノ結果ハ全體トシテ能率ガ下ルヤウナコトガアリマシテハ、是ハ最モ考慮ヲ要スルコトデアラウト思フノデアリマス、從ヒマシテ實施ニ際シマシテハ、其ノ點ヲ十分考慮致シテ參ル考デアリマス、本法律案實施ノ結果ハ、專業ノ貯蓄銀行ガ或ハ行詰リニ達著スルノデハナカラウカト云フ御疑問ガゴザイマシタガ、其ノ點ハ先程モ申シマシタ通り、實際上金融機關ニ急激ナ變更ガ生ジナイヤウニ、一部業務ノ種類、方法等ニ於テ十分調整ヲ加ヘテ參リタイ、例ヘバ金利ヲ異ニスルトカ、或ハ据置貯金ニ於テハ据置貯金ノ型ヲ決メマシテ、兼營ノ方ノ取扱ヒマス

ル種類ヲ少クスル、或ハ先程申上ゲマシタヤウニ、定期積金ハ大都會ニ於テハ專門ノ貯蓄銀行ニ委セル、左様ナ種々ノ方法ヲ組合セマシテ、ソレ等ノ急激ナル變動ガ生ジマセヌヤウニ回避致シテ參ル考デゴザイマス、尙一面ニ於キマシテ、今後貯蓄銀行ガ更ニ其ノ活動力ヲ増強致シマスル一助ト致シマシテ、此ノ法律案ノ末尾ニモ掲ゲテゴザイマスルガ、貯蓄銀行法ヲ御改正願ヒマシテ、持ッテ居リマス資金運用ノ範圍ヲ少シ擴張致シテハドウカト考ヘテ居ルノデゴザイマス、又最近ハ金融統制會ノ働キニ依リマシテ、國債ノ金融機關ニ對スル計畫的ナ消化ヲ圖ッテ居リマスルガ、之ニ付キマシテモ稍、今迄ノ行キ方カラ申シマス貯蓄銀行ハ國債ノ割振リ方ガ多過ギタカノヤウニ思ヒマス、是等ノ點モ今後ハ適宜國債ト社債トノ利廻リヲ更ニ工夫致シマシテ、貯蓄銀行ガ出來ルダケ其ノ力ヲ養ヒマシテ、貯蓄増強ニ進ミ得ルヤウニ實際ニ上十分考慮シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○男爵明石元長君 私モ只今ノ法律案ニ付テ、只今澁澤委員ノ仰セニナリマシタ點ニ付テ御伺ヒ致シタイノデアリマス、本法ノ提案サレマシタ理由ハ、度々政府カラ答辯ガアリマスヤウニ國民貯蓄ノ増強ヲ圖ル爲デアル、ソレガ爲ニハ普遍的ナ普通銀行ヲシテ貯蓄業務ナリ、信託業務ナリヲ取扱ハセルノガ此ノ目的ニ副フノデアルト云フ御說明デアアルノデアリマスガ、今澁澤委員ノ御述ニナリマシタヤウニ、是ハ結局ニ於キマシテ金融機關ノ單一化ト申シマスカ、合併ヲ促進シテ統合ヲ單一ナラシメルト云フ方面ニ事實上行クノデハナイカト思フノデアリマス、ソレデ本法ニ於キマシテハ、例ヘバ銀行ニ行ケバ定期モ、据置貯金モ、爲替手形ノ割引モ、或ハ信託モ取扱ッテ呉レル、業務ニ於テ非常ニ便宜デアッテ、業務ノ方面ニ於テ統一サレテ來ルト云フノデアリマスケレドモ、更ニ進ンデハ營業ノ種類ノ方向ニ止ラナイ、營業者又ハ店舗モ整理統合ヲ行ッテ、何ト申シマスカ、金融機構ノ性格ヲ單一化シテ行ク、或ハ一元化シテ行クト云フヤウニ思ヒマスガ、サウ云フ風ニナッテ行クノデハナイカト云フ風ニ世間デハ見テ居ルノデアリマス、色々世間ニハ疑惑ガアルヤウデアリマスカラ、此ノ點ニ付テ大藏當局ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(山際正道君) 本法律案ノ趣旨ト致シマス所ハ之ニ依リマシテ、金融機關ト云フモノハ、綜合的ナ業務ヲ行フベキモノデアルト云フ考ヘ方カラ立案致サレテ居ルノデハナイノデアリマス、當面必要ナ貯蓄業務、信託業務ノ進展ヲ期スルニ於キマシテ斯様ナ方法ヲ執リマスルノガ現實ノ、現在ノ仕事ノ上ニ立チマシテ最モ能率好ク進ミ得ルト云フ觀點カラ斯様ナ立案ニナッテ居ルノデゴザイマス、唯、只今御述ノゴザイマシタ通り、實際問題トシテ本法律案案ヲ實施スル結果ハ、合併ガ促進サレルコトニナリハシナイカト云フ問題デゴザイマス、此ノ點ニ關シマシテハ私共ト致シマシテハ、合併ニ對スル全體ノ考ヘ先程米山委員カラ御尋ガゴザイマシタニ對シテ御答ヲ致シタ通りナノデゴザイマシテ、強ヒテ此ノ際、勢ヒ合併ニ、否デモ應デモ追ヒ込マザルヲ得ナイト云フヤウナ行キ方ヲ取ル考ハナイノデゴザイマス、成ル程金融機關ヲ利用致シマス方面ノ側カラ致シマスレバ、一箇所デ總テノコトガ間ニ合フト云フノガ取引者ノ便利デアラウトハ考ヘマス、併シナガ

ラ却テ其ノ結果トシテ、金融ノ機構全體ガ脆弱ニナルトカ、或ハ全體ノ能率ガ其ノ爲ニ阻害サレルト云フコトノ難點ガアリマス爲ニ、矢張り分業デ行クベキ所ハ分業デ行カナケレバナラヌト云フ結果ガ生レルト思フ

ノデアリマス、私共ト致シマシテハ、此ノ際金融機關ガ直ニ綜合化スベキデアルト云フ一種ノ主義カラ出發致シマシテ、斯様ナコトヲ考ヘテ居タルデハゴザイマセヌノデ、此ノ際ノ實情ニ應ジテ急速ニ此ノ業務ヲ進展スルニハ、此ノ方法ヨリナイト云フ考ヘ方カラ生ジテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ其ノ結果ガ只今御話ノヤウニ、事實上否デモ應デモ合併ニ追ヒ込マセルト云フ行キ方ハ嚴ニ戒メル考デアリマス、其ノ爲ノ具體的方法ト致シマシテハ、先程來申シマスヤウナ種々ノ方法ヲ組合セマシテ、無理ノナイ所デ全體ノ機構ガ綜合サレテ、國家ノ要請スル資金ノ吸收ニ最モ能率良ク發揮セシメルト云フ觀點ニ立ッテ進メタイト云フ考デ居リマス

○男爵明石元長君 只今ノ御説明ハ拜承致シマシタガ、結局本法ノ立案ノ趣旨ハ、之ヲ一元化スルト云フ考ヘ方デナク、事實上ノ必要ニ依ッテ立法シタルノデアアル、併シ現實ニ當ッテハ或ハサウ云ツタ傾向ニナルカモ知レナイカラ、其ノ點ハ十分留意シテ居ルト云フ御話ノヤウニ伺ヒマシタ、尙事實上ノ問題ニ付テ多少御伺ヒシタイノデゴザイマスケレドモ、只今ハ大綱ダケニ止メタイト思ヒマス、尙世間ニハ銀行業務ト云フモノニ付テ、現在ノ時局ノ必要上殊ニ生産力擴充ノ面カラ言フデ、現在ノ如ク營利機關タル性質ガ強過ギテハ困ル、之ヲ是正シナケレバナラナイト云フ議論ガ相當強イノデ

アリマシテ、或ハ時局ノ要請ニ副ッテ議論トモ考ヘラレルノデアリマス、其ノ點ニ付テ大藏御當局ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(山際正道君) 銀行業ハ御承知ノ如ク大部分株式會社組織ヲ以テ今日迄發達ヲ致シテ參ッテ居ルノデアリマス、併シナガラ私共ノ考ト致シマシテハ、世ノ中ニ於ケル各種ノ企業ノ中ニ於キマシテ銀行業程當初カラ統制ヲ受ケテ居ル、何ト申シマスカ、國家公共ノ立場ニ於テ指導ヲ受ケテ居ル企業ハ先ヅ少イト思フノデアリマス、此ノ意味ニ於キマシテ從來ノ銀行ノ活動ヲ、單ニ營利機關ノ活動デアルト云フ觀方ヲ致シマスコトハ、ソレハ事實ニ當ラザルモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、唯實際問題トシマシテ往々世間ニハ、只今御示シニナリマシタヤウナ説ガ行ハレテ居ルコトハ否定シ難イノデアリマスケレドモ、是ハ今後銀行ガ實際ノ仕事ヲ行ヒマスニ於キマシテ努メテ注意致シマシテ、單ニ營利ヲ目的トシテ金融機關ガ動イテ居ルヤウナ誤ヲ招キマセヌヤウニ、是非共ニハ注意シテ進マネバナラヌト思フノデアリマス、勿論私共ト致シマシテハ左様ナ説ガゴザイマスカラト申シマシテ、茲デ直チニ銀行業ナルモノノ組織ヲ、株式組織ヲ改メテ、如何ナル他ノ組織ガ宜シウゴザイマスカ、左様ナルモノニ振替ヘルト云フヤウナコトハ考ヘテ居ラスノデアリマス、現在ノ仕組ニ於キマシテ十分時局ノ要請ニ應ヘ得ル所ノ、國家公共ノ立場ニ於ケル活動ガ可能デアルト信ジテ居リマスノデ、左様ナ考ヘ方ヲ以テマシテ、益々世間ノ期待ニ副ヒマスヤウニ指導ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○男爵明石元長君 私ノ質問ハ是デ終リマス

○三井清一郎君 先刻來貯蓄、信託ヲ普通銀行ガ兼營スルコトニ付テ、専門家ノ銀行方面或ハ信託方面ノ最モ權威アル方ノ質疑ガアリ、之ニ對シ大藏當局ノ御答辯ガアッタ結果、我々素人ガ非常ニ憂慮ヲ感ジテ來タノデアリマス、ソレハ何故カト申シマス、今日ノ決戰態勢下、大ナル戰費ヲ賄フ爲ニ有ラユル利用シ得ル手段ヲ盡シテ戰力増強ニ資シテ行カウト云フ政府當局ノ御誠意ハ、我々ハ非常ニ感激シテ居ル次第デアリマス、併シナガラ今日ノ戰局ハ、假令決戰ニ次グニ決戰ヲ以テ、無論我が國ノ必勝不敗ノ態勢ヲ維持シテ行クト云フ決意ハ、總理大臣以下國民全體ガ信切ッテ居ルコトデアラウトハ信ジマスケレドモ、兎ニ角此ノ米英ヲ向フニ廻シテ戰フ以上ハ、長期戰デアルト云フコトハ何人モ否認シナイ所デアリマス、此ノ長期戰デアッテ、此ノ長期戰ノ彈丸タル戰費ヲ調ヘル上ニ種々ナル手段ヲ御執リニナルト云フコトハ當然過ギル程ノ當然ト思ヒマスガ、此ノ兼營ヲ認メナケレバ我が國民ハ過剩購買力ヲ預金シナイト云フヤウナコトハナカラウト思フ、大藏當局ハ國民ノ預金、貯金ヲ便ニシテ、成ルベク國民ノ過剩購買力ヲ貯蓄セシメヨウト云フ方針カラ此ノ兼營ト云フコトヲヤラレルノデアリマセウガ、各、長イ歴史ヲ持ツ貯蓄銀行ノ歴史、或ハ日本ノ信託ト云フモノハ比較的運ク發達シテ、漸ク今日信託會社トシテノ機能ヲ發揮スルニ至ッタルデアリマス、此ノ銀行ヲ見マシテモ、普通銀行ノ金錢信託ハ普通銀行ノ十分ノ一シカナイ、無論信託ハ金錢信託ガ主デナイ、財貨其ノ他ノ信託デ、ソレダケ

ノ設備ヲ要シ、技術的ノ機能ヲ持タナケレバナラヌ特殊ノ機關ヲ拵ヘテ、健全ニ發達セシメテ國民ノ希望ニ副ヒシメナケレバナラヌト云フコトガ信託事業ノ最モ大切ナ點デヤナカト思フ、貯蓄銀行ノ如キハ先ヅ國民ノ八割ハ、貯蓄銀行モ普通銀行モ區別シテ預金シナイ位ニ私ハ考ヘテ居ル、是ハ普通銀行モ貯蓄銀行モ一ツニシタラ宜イデヤナカト云フ議論ヲスレバ常識上出來ヌコトハナイト思フ、併シ信託業ニ至ッテハサウ云フ性質ノモノデハナイ、御承知ノ通り信託業ヲ許サレテ居ルノハ、有力ナ銀行ノ背景ヲ持ツ有力ナ人ガ集ラナケレバ信託業ハ出來テ居ナイト私ハ考ヘテ居ル、此ノ信託業ガ漸ク發達ノ緒ニ著イタ今日、此ノ信託ヲ普通銀行ニ兼營セシメテモ、普通銀行ハ其ノ方面ノ技術ヲ養ッテ居ル譯デハナイ、又普通銀行ガ信託ヲ兼營スルヤウニナレバ、普通銀行ノ貯金ガ信託ノ方ニ流レテ行クトハ當リ前デアリマス、銀行ニ行ッテ預金ヲ取ダテテ信託スルト云フヨリモ、直チニソコニ信託ノ手續ガ執ラレルカラ、國民カラ云ヘバ誠ニ御處置ニ付テハ同感ダラウト思フ、ケレドモ永久ニ大藏省ガ各種ノ特殊ナ銀行ヲ育テテ今日ニ至ラジメタル歴史カラ考ヘテ、單ニ預金ガ是デ増加スルダラウト云フヤウナコトデ此ノ根本ヲ破壊セラレテハ困ルノデヤナカト云フ心配ガ起ッタ、既ニ銀行局長ノ憂慮セラレタ言葉モ、米山サンノ質疑ニ對シテ承ッタ、私ハ此ノ憂慮ハ尤モダ、旨ク行クカ行カヌカ、是ハ憂慮スベキ點ガ多クアルト思フ、ソコデ私ハ銀行ガ總動員シテ預金ニ努メルト云フ、總動員ト云フコトハ各種ノ銀行ガ眞劍ニナッテ國民ニ呼び掛ケテ

預金ヲ勸メレンデ、普通銀行ガ貯蓄ヲ兼ネ
タリ、信託ヲ兼ネルカラ總動員ダトハ考ヘナ
イ、ソコハ總動員ノ意味ガ私ト解釋ヲ異ニ
スルノデアリマスガ、私ハ信託トカ或ハ銀
行ダト云フコトニ付テノ全ク素人デアリマ
ス、極ク公平ナ立場カラ今ノ御議論ヲ承ッ
テ心配スルノハ其ノ點ナンデアリマス、前
ニモ御心配ニナッテ御質疑ガアリマシタ
ガ、私ハ素人ガ専門家ノ意見ヲ聽イテ、益
憂慮ニ堪ヘナイ氣ガスルノデアリマス、ソ
レデ此ノ信託ノ兼營ヲ認メル銀行ハドウ
云フ銀行カト云ヘバ、大藏當局モ地方ノ微
微タル銀行ニ是ハ許シハシナイ、矢張り有
力ナ銀行ヘ持ッテ信託ノ兼營ヲ許スノ
デアラウ、サウスレバ有力ナ銀行ハ背景ニ
ナッテ信託業ヲ行ッテ居ルデヤナイカ、ソレ
ヲ混同スル必要ハナイデヤナイカト云フ議
論モ出テ來ル、此ノ點ハ一ツ十分御考慮下
サレテ、我々ハ決シテ此ノ案ニ反對スル者
デハナイガ、一部ノ憂慮ハ免レスト云フ考
ガ出ルノデアリマス、ドウゾ素人議論ニナ
リマスカラ、御所信ヲモウ一遍承ッテ置キ
タイ

○政府委員(山際正道君) 普通銀行等ニ信
託業務ノ兼營ヲ認メマスル結果ガ、却テ信
託業務ノ發達ヲ期待スルコトト反スルヤウ
ナ結果ニナリハシナイカ、ト云フ御尋ノ點
デアリマスルガ、ソレニ關シマシテハ私共
モ本法立案ニ當リマシテ、其ノ點ハ最モ考
究ヲ重ネタ點ナノデゴザイマス、其ノ結果
ト致シマシテ實際問題ト致シマシテ、今日
普通銀行ノ方面ニ於キマシテ、人的ニモ亦
物的設備ノ上カラ申シマシテモ、相當ノ今
後活動ヲ期待シ得ル餘裕ヲ認メタノデゴザ
イマス、御承知ノヤウニ今日金融機關ハ各

種ノモノガゴザイマスルガ、最モ豊富ニ人
材ヲ備ヘテ居リマスルノハ普通銀行デゴザ
イマス、此ノ普通銀行ノ方面ニ於キマシテ、
其ノ中ノ適當ナモノヲ選シテ信託業務ヲモ
行ハレマスルナラバ、十分ニ之ヲコナシテ
行クダケノ能力ガ立派ニ此ノ普通銀行ノ中
ニハ備ッテ居ルヤウニ思フノデゴザイマス、
勿論之ヲ如何ナルモノニモ許スト云フコト
ニ致シマスルト、其ノ結果却テ信託ノ發達
ガ偏ルトカ、或ハ却テ信託ノ信用ヲ害スル
トカ云フコトモ起リマセウケレドモ、能ク
選シテ普通銀行ヲシテ當ラシメマシタナラ
バ、金錢信託ノミナラズ各種ノ信託業務ヲ
通ジテ大イニ此ノ信託業務自體ヲ、此ノ時
局下ノ要求ニ應ジテ發達ヲサセルト云フコ
トガ期待シ得ルト云フ確信ヲ持チマシタノ
デ、左様ナ立案ニ致シタヤウナ次第デゴザ
イマス、デアリマスルカラシテ、實際兼營
ヲ認メマスルニ當リマシテハ、先般來申上
ゲテ居リマスルヤウニ、何デモカンデモ申
請サヘアレバ認可スルト云フコトデナクシ
テ、眞ニ之ヲ認メタナラバ活シ得ルト云フ
確信ノ下ニ之ヲ實行致シテ參リマシテ、只
今御尋ノ如キ弊害ノ生ジナイヤウニ、其ノ
運用ニ當リマシテハ十分留意シテ參ル覺悟
デ居ルノデゴザイマス

○三井清一郎君 力強イ御意見デアリマス
ルカラ私ハ安心シテ居リマスガ、此ノ機會
ニ於テ銀行關係デアリマスカラ一般的ノコ
トヲ一ツ御伺シタイト思フ、私ハ支那事變
始ッテ二年三年目ノ頃ニハ、大イニ色々ノ
方面ノ意見モアッテ、我が國ノ戰時金融機
關ト云フ統一シタモノヲ造ラニヤイカスデ
ヤナイカト云フ議論ガアッタ時ニ、大藏省
ノ方デハソレハ一ツノ意見デア
ルケレドモ、戰時金融機關ト云フモノガ當然大藏省
ハ其ノ積リデ興業銀行ヲシテ處置セシメテ
居ルカラ、茲デ百億百五十億ノ資金ヲ調達
スルニ付テモ何等ノ痛痒ヲ感ジナイ、殊
ニ興業銀行ノナニ昂メテ、或ハ興業銀行
ガ資金ガムツカシイ時ニハ、スタンブ「手形
ヲ以テ、日本銀行ノ「スタンブ」ヲ得テサウ
シテ資金ヲ調達スル、斯ウ云フ議論ガアッ
テ、成ル程ソレハ機關ヲ新タニ造ルヨリ
モ、斯ウ云フ熟練シタ興業銀行ノヤウナモ
ノニ背負ハシテ、サウシテ戰時金融事業ヲ
遂行シテ行クト云フコトハ、成ル程尤モダ
ト私ハ非常ニ其ノ節ニ共鳴シテ居「タ」ノデ
アリマス、然ルニ私ハ昨年其ノ委員會ノ
アッタ時ニハ病氣デ出マセシタガ、戰時
金融會社ト云フモノガ、是モ我々ガ多年
主張シテ居「タ」コトガ實現出來タノ「ダ」カ
ラ、單純ナ考デ私ハ良イナト云フ感ジヲ
持ツタノデアリマスガ、興業銀行ノ方面其
ノ他カラ承リ、或ハ民間殊ニ衆議院ノ御
方ノ意見等モ聽イテ見マスルト、ドウモ
戰時金融會社デスカ、ト云フヤウナ機關ハ
預金ヲ受取ルンデヤナイ、全ク計畫シタ機
關デ、實行ハ興業銀行ノ方ガウマク行クン
デヤナイカ、シテ見レバ有「テ」宜シ無クテ宜
シト云フ機關デアアル、ト云フ風説ガ非常ニ
昂ッテ居ルノデス、是ハ私ハ此處申上ゲナ
イデモ、衆議院其ノ他デモ問題ニナルノデ
アラウト思ヒマスルガ、果ジテサウ云フ狀
況ニアアルノデスカラ、此ノ戰時金融會社ハ
大ナル機關デアッテ、總裁以下有力者ガ此ノ
職ニ就イテ居ラレル金融會社、而モ其ノ金
融會社ガ、興業銀行ハ從來ノ事業ヲ遂行シ
テ行クト云フト、茲ニ興業銀行ト戰時金融
金庫トノ間ニ、仕事ノ分類ニ付テノ御研究

モアッタ次第デアリマセウシ、現在戰時金融
金庫ハドウ云フヤウナ仕事ヲシテ、ドウ云
フ重要ナ機關デアアルカト云フコトヲ我々ハ
認識出來ナイノデアリマスガ、ソレヲ一ツ
十分御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、
戰地ノ、南方ノ金融爲替會社トカ、或ハ北
支ノ金融株式會社トカ云フモノガ出來テ、
堂々タル方ガ總裁ニナッテ、必要ナコトヲ
遂行セラレテ居ル、國內ニ於テ大藏大臣ガ
ナサレルヤウナコトヲ戰時金融會社ガヤッ
テ居ルナラバ、ソレハモウ世間ニ評判ニナ
ルヤウニ無クテ宜イ機關デアアル、若シサウ
云フヤウナ事實デアッタナラバ戰時デアリ
マスカラ、良イト思「テ」ヤッタケレドモ餘リ
良クナイカラ止メルト云フコトハ、何デ
モナイコトトハ思フノデアリマスガ、是等
ニ付テ一ツ眞相ヲ御話ヲ承リタイト思ヒマ
ス、若シ秘密會デナケレバナラスト云フコ
トデアレバ、秘密會デ御願ヲ致シマス
○政府委員(谷口恒二君) 戰時ニ於キマス
金融機關ニ付キマシテハ、只今御話ニナリ
マシタヤウナ譯デアリマシテ、事變ガ始リ
マシテカラノ推移ハ、三井委員ニ於テモズッ
ト御覽ニナッテ來テ居ラレルノデアリマシ
テ、全ク御話ノ通り事變ノ當初ニ於キマシ
テハ、戰時特別ナル金融機關ヲ置イタ方ガ
宜シイト云フヤウナ御意見ハ、事變ノ初メ
カラアッタノデアリマシテ、當時ニ於キマシ
テハ、サウ云フモノハ特別ニ設ケル必要ガ
ナイト云フヤウナ意見モゴザイマシタ、戰
時、事變時ニ於テハ總デノ金融機關ガ事變金
融機關デアリ、戰時金融機關デアアルノデア
リマシテ、特別ナ機關ヲ設ケル必要ハナイ
ト云フヤウナコトデ、大分推移シテ參「タ」ノ
デアリマス、併シナガラ其ノ後事變ノ段階ガ

段々進んで参リマスニ連レマシテ、是亦御承知ト思フノデアリマスガ、産業設備營團ト云フヤウナモノガ出来マシテ、生産設備ノ擴充又ハ遊休設備ノ整備等ニ乗リ出シテ参ッタノデアリマス、サウ云フ時局ノ段階ガ進シタト云フコトガ、サウ云フ特別ナ産業設備營團ノ如キモノヲ要求シテ参ッタヤウナコトデアラウト思フノデアリマス、此ノ産業設備營團ガ出来マシタ頃カラ、色々特別ナ處置ヲ講ズル必要ガ段々痛感サレルヤウナコトニ相成リマシテ、ソコニ戰時金融金庫ト云フモノガ設ケラレルト云フヤウナコトニ進ンデ参ッタノデアリマス、戰時金融金庫ガ出来マシタ以來ノ仕事ノ内容、貸付先ノ事業ノ内容等ニ付キマシテ、極ク立入ッテ其ノコトヲ御尋ニナッテ居ルノデアリマシテ、後ニ出来ルダケ細カイコトハ他ノ政府委員カラモ御答ヘ致スノデアリマスガ、戰時金融金庫ガ出来マシテカラノ只今迄ノ推移ヲ見テ居リマスト云フト、相當活動ノ餘地ガアッテ来テ居ルヤウデアリマス、御承知ノ通り戰時金融金庫ハ、此ノ戰時下ニ於テ必要ナ産業設備ニ對スル金融ノ中ニ於キマシテモ、普通ノ金融機關ガ手ヲ出シ兼ねルト云フヤウナ場面ニ出テ行クコトヲ大體ノ使命ト致シテ居ルノデアリマシテ、尙ソレニ加ヘマシテ、嘗テ協同證券株式會社ト呼バレテ居リマシタ會社ガ一緒ニナリマシテ、株式ノ市價安定ト云フ方面ニモ仕事ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、少クトモ此ノ方面ニ於テハ只今迄相當ノ業績ヲ擧ゲテ参ッタヤウニ我々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ株式ノ市價安定以外ノ方面ノ、戰時金融金庫ノ戰時特有ナル金融ノ事務ニ付キマシテハ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ既

ニ興業銀行ト云フモノガアル、興業銀行トノ間ノ事務ノ分野ニ付テモ、重ナリ合ッテ居ル所ガアリハシナイカト云フヤウナ風ノ御懸念デアッタノデアリマスガ、興業銀行モ御話ノ通りニ事變開始以來、我が國産業金融ニ多大ノ貢獻ヲシテ参リマシタ、引續イテ非常ナ仕事ノ分量ヲ只今持ッテ居ルノデアリマスガ、此ノ興業銀行ト戰時金融金庫トノ間ニハ自ラ仕事ガ分レ得ルノデアリマス、從來興業銀行デ以テ金融ヲ致シテ居リマシタ産業ニ於キマシテハ、假令産業ノ種類ガ戰時金融金庫ノ扱ヒマスモノト重ナリ合ッテ居ルヤウナ場合ニ於キマシテモ、從來カラ手掛ケテ居ル日本興業銀行ガ扱ッテ行ク、サウデナイヤウナ、全ク此ノ時局ニ新シク乗リ出シテ来タヤウナ産業ノ種類ニ付テハ戰時金融金庫ガ新シク世話ヲスルト云フヤウナ狀況デアリマシテ、是ガ兩者競合シテ仕事ガ、全體ノ戰時金融ニ對シテ摩擦或ハ支障ヲ生ジテ居ルヤウナコレハ、萬アルマイト云フコレヲ固ク信ジテ居ルノデアリマシテ、興業銀行ハ興業銀行トシテ古クカラノ經驗又ハ産業金融ニ關スル知識等ヲ利用致シマシテ、一方ニ戰時金融ノ仕事ニ從ッテ居ル、戰時金融金庫ハ特別ナル戰時金融機關トシテ、普通ノ機關ノ手ヲ出スコトノ困難ナヤウナ場面ニ現レテ来ルト云フヤウナ、自ラ其ノ間ニ仕事ノ分野ガ出来テ居リマシテ、兩者併存シテ戰時金融ニ貢獻シテ居ル所ガアルト考ヘテ居ルノデアリマス、要シマスルニ、戰時金融金庫ニ付キマシテ種々御批評モアルノデアリマスガ、戰時金融金庫ハ創立以來産業ニ關スル戰時金融及ビ株式ノ市價安定ト云フヤウナ與ヘラレタル職能ニ付キマシテ相當ノ效果ヲ擧ゲテ居ルノデアリマシテ、此ノ貸出

ノ額ノ如キモノモ相當額ニ上ッテ居ルト承知致シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ戰時ノ新シク出来マシタヤウナ機關ニ付キマシテハ、種々世間ニ御批判モアル所デアリマシテ、政府ト致シマシテハ特ニ戰時金融金庫ニハ、監理官モ特別ニ設置致シテ居ルノデアリマスガ、仕事ガ當初考ヘテ居リマシタヤウナ方面ニ於キマシテ相當ノ效果ヲ擧ゲテ行クコト云フコトニ付キマシテハ、今後十分指導監督ヲシテ行キマスコトハ勿論デアリマス、只今迄ノ所ハ相當ナ働キヲ致シテ居リマスモノト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○三井清一郎君 只今ノ御答辯ノ相當ナ働キヲ爲シ、戰時金融金庫トシテ必要デアルト云フ大藏次官ノ御話ニ對シテハ是以上追及ハ致シマセス、結構デアリマスガ、世間デハ有ッテモ無クテモ宜イト云フ機關ダト云フ評判ガ専ラデアリマスカラ、ソレダケ……モウ一ツ、私ハ何デモ露骨ニ言フ方デアリマスガ、此ノ議案ニハ關係ハナイカモ知レヌガ、矢張り金融ニ關係ガアルト思フノデアリマス、商工省ノ御極メニナル統制會ト云フモノガ出来テ居リマシテ、既ニ勅令デ此ノ統制會ニ監督ノ重大ナ權限ヲ委譲セラレタコトモ新聞其ノ他見テ居ル、而シテ最初我々ガ希望シタノハ、此ノ統制會ハ必要ダガ、各省ハ從來平時ハ監督行政デアッタガ、モウ今日ハ實行行政ニ移ッテ居ラレル、各省自ラガ監督シ、自ラガ指導シ、サウシテ第一線ニ立ッテ奮闘セラレレル、斯ウ云フヤウニ我々ハ考ヘルシ、又各省モサウ云フ氣デ居ラレル、處ガ統制會ガ出来ル時ニドウシテモ統制會ヲ作ッたら、長ク此ノ會社ノ業務ニ從事シテ、會社ノ内容ヲ十分

ニ知得シタ權威者デナクテハ統制會長ハ勤ラス、是ガ爲ニ人ヲ得ルノニハ相當ノ報酬ヲ與ヘ、敬意ヲ拂ハナケレバオラスト云フヤウナ問題モアッタノデアリマス、其ノ事實ハ私共モ聞イテ居リマスガ、處ガ今日七五三ノナニハ一體大藏省ノ經理統制令ノ範圍デアアルカ、範圍外デアアルカト云フ議論ガアル、又統制會長ニハ我々モ知ッテ居リマスガ、人ヲ言フノデハナイケレドモ、必ズシモ民間ノ其ノ事業ニ經驗ノ有ル、モウ其ノ人ノ前ニ行ケバ、其ノ經驗ニ對シテハ頭ガ上ラナイト云フヤウナ人ガ、悉ク統制會長ヲヤッテ居ル譯デハナイト思フノデアリマスガ、サウ云フ狀態ニ人ガナッテ居ラレナイト言ッテモ、尙且七五三ノ報酬ヲ拂ッテサウ云フ人ヲ統制會ハ求メナケレバナラスカ、是ハ大藏省ノ問題デハアリマセスガ、二ツノ會社ヲ獨立サセテ、合同サセルノガ宜イト思フノニ獨立デ宜イト言ウテ、二ツノ會社ノ上ニ統制會ヲ作ッタルモアル、サウ云フヤウナコトヲシテ統制會ガ出来テ見タガ、何モ仕事ガナイカラ、露骨ニ言ヘバ、仕事ガナクテ、遊ンデ居テ報酬ヲ貰フ譯ニ行カナイカラ、何カ仕事ヲ作ラウデヤナイカト云フ、所謂戰時下簡素化シナケレバナラスノニ、却テ複雑化スル所ノ色々ノ要求ヲシテ、統制會ガ出来タ爲ニ會社ノ間接雜費ガ多クナリ、仕事ハ間接ノ方ノ仕事ガ多クナッテ、直接ノ第一線ニ働ク能率ガ出ナイデヤナイカト云フ說モアルノデアリマスガ、是ハ大藏省ニ變ナコトヲ申サヤウデアアルガ、事實ヲ申上ゲナケレバ根本ニ觸レナイカラ申上ゲルノデスガ、斯ウ云フ議論ガ民間ニ盛デアリマス、是ハ何レ問題ニナルコトト思ヒマスガ、之ニ對シテ大藏當局デ經理統制

令ハ適用シナイト仰シヤルノカ、或ハ矢張り適用スルト仰シヤルノカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(谷口恒二君) 統制會乃至ハ統制會社ニ對シテハ御話デアリマスガ、各種統制機關ガ出來マシテ、ソレガ當初目的トシテ居ッタ所ノモノヲ十分ニ達成シテ居ルカドウカ、又ソレガ出來タガ爲ニ色々ノ費用ガ嵩ミマシテ、其ノ間ニ色々好マシカラズ狀況ヲ出シテ居ルカト云フヤウナ點デアリマスガ、是ハ色々御批評ガアルヤウデアリマシテ、我々ノ大藏省ノ所管ト致シマシテモ、サウ云フヤウナ事柄ニ付キマシテハ十分介意ヲ致シテ居ルノデアリマス、此ノ統制會ニ付キマシテハ産業ノ統制會ト金融ノ統制會トハ稍、趣ヲ異ニシテ居ル點ガアルカト思フノデアリマス、只今ノ御話ハ主トシテ産業ノ統制會ノ場面ノ方ノ御話デアッタヤウニ拜承致シタノデアリマス、是等ノ統制會ニ付キマシテハ、ソレノ産業部門ニ於テ立派ナ履歴ヲ持ッタ方々ガ御出馬ニナリマシテ、ソレノ産業ニ多大ノ貢獻ヲシテ居ラレルノデアリマシテ、其ノ點我々モ十分敬意ヲ表シテ居ルノデアリマス、又統制會社ニ付キマシテモ、大體サウ云フヤウナ産業ノ統制會社ニ付キマシテモサウ云フコトガアルト思フノデアリマス、是等ノ職員ノ給料ニ付キマシテハ、甚ダ我々モ實ハ頭ヲ悩マシテ居ル點デアリマシテ、是ハ法規ノ上ニ於キマシテハ御承知ノ通り經理統制令ハ、サウ云フ統制會ト云フヤウナモノニハ適用ガナイト云フ關係ニ相成ッテ居ルノデアリマス、事實ノ問題ト致シマシテ各種ノ統制會ガ出來マシタ時ニ、我々トシテハ御相談ヲ受ケル機會モ色々アルノデ

アリマス、其ノ場合ニ於キマシテ如何ナル標準ニ據ルベキカト云フコトガムツカシイノデアリマスガ、産業統制會ノ方面ニ於キマシテハ、金融統制會ト又趣ヲ異ニ致シマシテ、色々相當ノ報酬ヲ出スニ値スルト申シマスガ、或ハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、立派ナ方々ガオイデニナッテ居ル、又サウ云フ場合ニハ前歴ト云フヤウナモノモ考ヘナケレバナラスト云フ關係モゴザイマス

ルシ、ソレカラ是ハ統制會ニハ當嵌ラヌカモ知レマセヌガ、統制會社等ニ付キマシテハ元々餘リ利益ノ上ラナイ仕事ニ關係スルト云フ事情ガゴザイマシテ、普通ノ報酬以外ニ多少賞與ト云フヤウナ加減ノモノモ豫メ考ヘテ置カナケレバナラス、勞務ニ對スル報酬全體トシテ他ノ會社等ノ關係モ考ヘナケレバナラス、色々複雑ナ關係ガアルノデアリマシテ、之ニ付キマシテハ屢、困難ナ問題ヲ生ズルノデアリマス、併シ我々直接ノ關係ノ金融統制會方面ニ於キマシテモ、大體同様ノ問題ガアルノデアリマスガ、是ハ別ナ見地カラ産業統制會トハ只今御話ニナリマシタヤウナ點ニ付キマシテハ、趣ガ非常ニ違フヤウナ狀況ニ相成ッテ居リマス、要シマスルノニ、此ノ經理統制令ハ形式上ハ統制會ニハ關係ゴザイマセヌ、統制會社ニハ關係ガゴザイマスガ、統制會ノ方ニハ形式上ハ關係ガナイノデアリマス、我々經理關係ノ者ト致シマシテハ、實質上色々ソレニ携ヘル機會モアルノデアリマスガ、是等御批判ノ點ニ付キマシテハ、色々此ノ統制會、統制會社等ノ仕事ノシ振リ如何ニ依ッテハ、却テ當該産業ノ發達又ハ活動ニ障害ヲ及サウナ點モアルト云フヤウナ御批評モアルノデアリマシテ、ソレ等ノ點

ニ付キマシテハ我々大藏當局ト致シマシテ關係致シマスル場面ニ付キマシテハ、十分立派ナ效果ヲ擧ゲテ行ケルヤウナ風ニ考ヘマシテ、其ノ方ノ仕事ニ携ッテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○三井清一郎君 經理統制令ヲ適用セナイト云フコトデアリマスナレバ、個々ノ問題デアリマスカラ私ノ質問ヲ打切りマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ全般的ノ御質疑ヲ御願ヒ致シマス全般ノ御質疑ガゴザイマセヌケレバ、昨日委員長カラ三井君ノ御發言ニ應ジマシテ、大體法案ノ審議ノ進メ方ニ付キマシテ、國民貯蓄ニ實質上關係ノアル四法案ヲ一括シテ議題ニ供スル、其ノ外ノモノハ後ニスルト云フ意味ノコトヲ申上ゲマシタノデアリマスガ、其ノ時ノ私ノ考ト致シマシテハ、大體ノ大綱ノ御質疑ヲ承リマスルノニ便宜ト心得マシテ左様ニ申上ゲタノデアリマス、是ヨリ大綱ノ御質疑ガ終リマシテ、細カイ審議ニ入りマスニ付キマシテハ、矢張り七法案ヲ一ツツ片付ケテ參ッタ方ガ彼此混雜ヲ來シマセヌデ便利ダト思ヒマスカラ、御異議ガナケレバ左様ニ致シタイト思ヒマス、大分勉強シテ戴キマシテ御疲レカモ知レマセヌガ、差當リ國民貯蓄組合法中改正法律案、之ニ付キマシテ審議ヲ少シ續ケテ參リマス、本法案ハ條文モ左程澤山ゴザイマセヌカラ、本法案ヲ一括致シマシテ議題ニ供シマシテ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス、法案ノ別ニ朗讀ノ必要モナイカト存ジマス、御質疑ガゴザイマスレバ……

○三井清一郎君 此ノ法文ノ第一條ノ第一號ヲ改正シテ、「市町村ノ區域又ハ其ノ區域ノ一部ニシテ命令ヲ以テ定ムル……」此ノ命令ハ分リマセヌガ、或ハ部落會トカ町會、部落會、時ニ依ッテハ隣組迄モ利用スルト云フコトニナルノデアリマセウガ、此ノ「サラリーマン」程度ノ人デハ勤務先デモ貯金ヲ命ゼラレ、ソレハ俸給ノ中カラ引去ラレテ、尙其ノ家庭デ部落會等カラ割付ケルト云フノハ、實際私ハ其ノ事情ヲ知ッテ居リマスガ、是デハ食ウテ行カレスト云フ例モ少クナイ、是ハ餘程一ツ、此ノ法案ハ結構デアリマスガ、サウ云フコトヲ命令デ定メラレル際ニ御注意ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、如何デセウカ

○政府委員(氏家武君) 只今ノ御話ハ、國民貯蓄組合ノ中ノ地域組合ト職域組合ノ組合貯蓄ガ競合シマシテ、其ノ爲ニ職域ヲ有ッテ居ル者ノ貯蓄ガ他ノ者ヨリモ非常ニ重クナル、サウ云フ點ニ付テ注意ヲシナケレバナラスト云フヤウナ御話ノヤウニ承ッタノデアリマス、私共モ從來サウ云フ聲ヲ耳ニ致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ若シ職域デ十分手一杯ノ貯蓄ヲシテ居ル、其ノ爲ニモウ地域ノ方デ是以上出セナイト云フヤウナコトガアルマスレバ、其ノ本人ノ申シ出ニ依リマシテ適當ニ貯蓄額ニ斟酌ヲ加ヘルト云フヤウナコトハ認メテ居ルノデアリマス、其ノ逆ニ又地域ノ方デ非常ニ重イ組合貯蓄ヲヤッテ居ルト云フヤウナ場合モアルノデアリマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、職域ノ方デ適當ニ之ヲ加減シテ行クト云フヤウナ必要モアラウカト思フノデアリマス、但シ全般的ニ見マスルト、兩方ノ貯蓄ヲヤッテ行ッテハ迎モヤリ切レナイト云フヤウナ場合ハ割合ニ少イノデアリマシテ、特別ナ場合ニサウ云フコトガ起ッテ來ル、殊ニ地域組合ノ方ニ於キマシテハ、サウ多額

ノ貯蓄ヲシナイ、ト云フヨリハマダシテ居
ラナイト云フヤウナ所モアルノデアリマス、
サウ云フ具體的ノ場合ニ特ニ兩方ノ貯蓄ヲ
普通並ニヤリ得ナイ、ヤラセルノガ餘リ酷デ
アルト云フヤウナ場合ニ限りマシテ適當ナ
斟酌ヲ加ヘテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘ
テ居リマス

○三井清一郎君 只今ノ御答辯ハ大體サウ
デアリマセウガ、我々ガ實際ニ當ッテ見ル
ト、今度ハ公債ヲ買フノハ割當テテ來マス
ガ、町會其ノ他、是ハ區役所ノ指導ダラウ
ト思ヒマス、或ハ東京市ノ指導カ知レマセ
ヌガ、或ハ市民税ノ何割ダトカ、何割増ダ
トカ云フ一ツノ標準ニ依ッテ家庭ヘ多クハ
家庭婦人ヲ集メテ常會等デ決メルノデアリ
マス、處ガ、家庭デハ主人ガ官吏ナラバ役
所、會社員デアッタナラバ會社ニ於テ、既ニ
ドレダケノ公債ノ割當テラレテ持ッテ居ル、
賞與ニモ何割カ出シテ居ル、是ダケノ家ヘ
持ッテ來ルモノデ尙ホ預金セヨト云ッテ、
借金シテ預金スルノカト云フ實情ハ頗々ト
シテ聞ク、又我々ハ事實ソレヲ目ニ見テ居
ル、組長ナドヲヤッテ居リマスカラシテ、ダ
カラ其ノ程度ガ多イカ少イカ、統計ヲ取ッ
見ナケレバ分リマセヌケレドモ、是ハ一ツ
ハ東京市或ハ各省ノ官吏ナラ各省トノ連
絡、會社ト東京市ノ連絡ト云フヤウナコト
ガ十分デヤナイノデハナイカト云フヤウナ
疑念ヲ有ツ、其ノ連絡ガ十分デアッタナラ
バ……今日ハ一家五六人居レバ二百圓デ以
テハ食ッテ行カレナイ、ソレヲ二百圓ノ俸給
ノ中デ三十圓ナラ三十圓、役所ナリ會社デ
貯金ヲシテ、ソレカラ家庭ノ隣組デ割當テ
ラレテ、已ムヲ得ズ出ストスルト、ソレハ
生活ヲ脅ス、我々ハ政治ノ要諦ハ國民生活

ノ安定、就中此ノ決戰態勢デハ國民生活ヲ
安定サセマシテ、皆一億一心ニナッテ協力シ
テ行ク處ノ暖イ氣持デ處シテ行カナケレ
バ、一億一心ノ形ダケハ出來テモ實際ノ事
實ハ一億一心ニナレナイ、之ニ無理ガアッテ
ハ生活ヲ脅カス、モウ今日ハ各人ハ……今
日モ戰況報告ガアッテ我々ハ涙ヲ出シテ拍
手ヲシタノデアリマスガ、斯ウ云フ狀況ヲ、
飛行士ナドハ體當リデ敵ノ軍艦ヲ撃沈スル
ト云フヤウナ狀況カラ考ヘレバ、ドンナコ
トデモ引受ケテヤラナケレバナラヌト云フ
氣分ハ出ル、氣分ハ出ルンダガ、是ハ國民
トシテ其ノ氣分ヲ出シテ貰ハナケレバナラ
ヌガ、又御上ノ取扱者ガ矢張り健民運動ヲ
ヤッテ健カナ愉快ナ國民ヲ造ッテ、直グニ少
年飛行士ノヤウナ態度ヲ採ル人間ヲ造ッテ
行カナケレバナラヌト云フ責任ハアルノデ
アリマスカラ、一ツ唯貯金サヘスレバ宜イ
ト云フダケデハ宜イカヌノダカラ、此處ハ暖
イ所謂親切デ一ツヤッテ貰フヤウナ方法ヲ
講ジテ貰ヒタイ、是ハ法文ノ上デハアリマ
セヌガ、サウ云フ私ハ希望ヲ有ッテ居ル
○政府委員(氏家武著) 御意見ノ通りデア
リマシテ、唯貯蓄サヘサセレバ宜シイト云フ
風ニハ勿論考ヘテ居リマセヌ、二百三十億
ト云フ貯蓄ガ昭和十七年度中ニ出來ナケレ
バナラヌト云フコトダケハ、是ハ動カスコ
トガ出來ナイト思フノデアリマシテ、此ノ
二百三十億圓ノ貯蓄ヲ成ルベク國民ニ出シ
易イヤウニ出シテ貰ヒタイ、又サウ云フ風
ニシナケレバナラヌト云フノデ色々苦勞ハ
致シテ居ルノデアリマスガ、何セヨ法規ニ
依ッテハキリトヤッテ行ク仕事デモアリマ
セヌシ、又是ダケノ大キイ仕事デアリマス
ケレドモ、其ノ機構ガ十分ニ備ハッテ居リマ

セヌ、是ハ貯蓄増強方策ヲ政府ガ採上ゲマ
シテカラサウ長イ年數ヲ經テ居ル譯デモナ
イノデアリマス、從ヒマシテマダ不十分ナ
所ハアルト思ヒマス、殊ニ東京市内ニ於ケ
ル隣保組織或ハ其ノ隣保組織ヲ通ジテ行フ
貯蓄増強方策ト云フヤウナモノハ、他ノ地
方ヨリハ割合ニ遅レテ居ルノデアリマス、
從ヒマシテ色々ト不都合ナ場合ナンカモ
起ッテ居ルヤウデアリマス、十分今後ハ注
意シテ行カナケレバナラヌト思ッテ居リマ
ス、ガ幸ニ段々市ノ方モ或ハ區ノ方モ機構
ガ出來テ參リマシテ、又最近町内會、町會
長、隣組長アタリモ、貯蓄ト云フモノノ如
何ナルモノデアアルカト云フヤウナコトニ付
イテノ認識ガ深マッテ參リマシタ、今後ハ
ソレヲノ點非常ニ都合ヨク運ンデ行クノデ
ハナイカト思フノデアリマス、唯御話ノ中
ニ、一家五六人デ二百圓ハドウシテモ要ル
ンダ、月ニ二百圓ハ要ルンダト云フ御話ガ
アッタヤウデゴザイマスガ、是ハ實際問題ト
シマシテ、相當マア中流以上ト申シマスガ、
サウ云フ方面ノ方デハソレダケノ生活費ガ
ナケレバナラヌトハ思フノデアリマスカレ
ドモ、日本ノ全體ノ國民ガ生活費ニ使ヒ得
ル金ト云フモノハ、昨年ノ議會ニ於キマシ
テ大臣ガ申上ゲタコトモアルノデアリマス
ガ、一家五六人デ二百圓位ノ生活費ヲ國民
一般ガ使ッテ宜イモノダト云フコトニ考ヘ
テ行キマス、到底今日ノ貯蓄目標額ト云
フモノハ達成スルコトガ出來ナイノデヤナ
イカト、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマ
ス、今日ハモットソレヨリモ低イ、少
イ收入シカナイ人デモ隨分苦シイ所ヲ我慢
シナガラ貯蓄ヲヤッテ居ル際デアリマス、
月ニ二百圓位ノ收入ノ人或ハソレ以下ノ人

ニ貯蓄ヲサセルノハ無理ダト云フヤウナ譯
ニモ參ラス、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリ
マス

○三井清一郎君 私ハ一例ヲ申上ゲテ甚
ダ……二百圓位ノ收入デ貯蓄ガ出來ナイト
云フ意味デハナイ、併シは官廳ノ御方ガ
能ク理解シテ戴キタイノハ、今日物資ヲ配
給スルト言ウテモナカク來ナイ、一列ニ
ナッテ買フ、添ヘ物迄モ買ハナクチヤナラ
ヌ、色々ノ實際生活ニ當ッテ見レバ、是ハ隣
組ヲヤッテ戴ケバ能ク分ル、隣組長ヲ一年カ
半年ヤッテ戴ケバ能ク分ル、逆モ物價ハ低金
利政策ダト言ウテ……低物價政策ダト言ウ
テモ公定價格ヲ買ヘルト御思ヒニナッタラ
非常ナ間違デ、公定價格ノ三倍乃至五倍ニ
ナッテ居ル、或物ハ十倍、此ノ間モ某博士ガ
奈良ノ法隆寺ノ壁畫ヲ書キニ行ッタラ、宿屋
デ三人泊ッタ、今日ハ何モ無イカラ鶏一羽ヲ
上ゲマス、ソレデモ結構デスト言ッタラ、其
ノ鶏一羽ガ四十圓ノ附ケヲ出サレタはハ一
例デス、サウ云フコトガ到ル處ニアル、ア
ルバカリデハナイ、事實サウデス、アナタガ
ガ二百圓ハ高度ノ生活ト御思ヒニナッテ居
ルケレドモ、今日ノ實際生活ハ決シテ高度
ノ生活デハアリマセヌ、是ハ私ハ唯自分ノ
所感ヲ御參考ニ申スダケニ止メテ、之ニ對
シテドウ斯ウ申上ゲルノデアリマセヌ、
唯此ノ貯金獎勵、貯金宣傳其ノ他ハ一元的
ニヤラレバ、今政府委員ノ御答辯ニナッ
タヤウナコトニ出來ルト思ヒマスカレドモ、
郵便局ハ郵便局デ遞信省ノ命令デ公債ヲ買
ヘ、郵便貯金ヲヤレ、之ヲヤレト云ッテ、モ
ウ日々ノヤウニ家庭ニ迫ル、ソレカラ市ハ
區ヲ獎勵シ、貯金ヤラ何ヤラ良イ所ハ表彰
迄シテ激勵シマス、是ハ國家ノ爲ニ結構デ

ス、出セルダケ出サスト云フコトハ結構ダガ、之ヲ受ケル身ニナッテ一ツ能ク御考ヘ下サレテ、同ジ二百三十億ノ貯金ヲ茲ニスルニシテモ、裕リノアル者ハ出シ、裕リノナイ者ハ出サナイ、平等ニ皆出スト云フヤウナ氣分ニナラヌヤウニ御願ヒシタイと思ヒマス、私ハ實情ヲ申シテ御參考ニ供シ、且實際苦情ヲ聞キマスカラ其ノ御注意ヲ願フ次第デアリマス、別段質疑ト云フ意味デヤアリマセヌ

○公爵一條實孝君 私人今ノ三井委員ノ御話ニ對スル氏家局長ノ御答ニ對シテ伺ヒタイノデアリマス、今ノ御話ハ數字ヲ仰シヤラナカッタガ、確カ大藏大臣ハ一億ノ人間ガ百五十億ダケ現ニ食ベロト、斯ウ云フヤウナ意味ノコトヲ仰シヤッテ居ル、氏家局長モ何處カデサウ云フコトヲ仰シヤッタヤウニ伺ッテ居ル、タマサカ今貯蓄ノ獎勵ニ關シテ三井委員カラ、三井委員ノ知ッテ居ラレル中流家庭ノ生活ガ幾ラト云フコトニ付反駁的御意見ガアッタヤウデアリマスガ、實際ニ月十四圓ナニガシデ官吏ハヤッテゴザルノカ、私ハ勅任官ニサウ云フコトヲ強ヒルノデアリマセヌガ、一體十四圓ヤソコラデ官吏ガ出來ルノカ、假令屬官ノ末ニ至ッテモ、ソコラノ出來ルコトヲ國民ニ仰シヤラナイト、私ハ實ハ百五十億圓、一億人ト云フ聲ヲ聞イテビックリシタノデアリマス、何百億ノ金ガ國家ノ爲ニ要ルト云フコトハ、我々議員ノ端クレニ加ッテ茲ニ二十年ニナリマスカラ分リマスアレドモ、餘リ無茶ナ數字ヲ出サレテ、サウシテ鹽デモ舐メテ行ケト云フコトハ、折角各方面ニ生産増強ヲシナケレバナラス、幾多ノ働キヲシナケレバナラス人間ガ、却テ私ハ働キガ出來ナイヤウナ形

ニナルンデヤナイカト云フコトヲ豫ネム、虞レテ居ルノデアリマシテ、實ハ此ノ話ガ出マシタカラ、幸ヒ大藏次官モ居ラレマスカラ、一體政府ハドウ云フ風ニ本當ニ考ヘ、又ソレヲ實行スル必要ガ決戰體制ニ於テアルト云フナラバ、官吏自ラ範ヲ示シテ、私ハ成ル程大臣ハ是ダケデ暮シテ居ル、屬官ハ是ダケデ暮シテ居ル、モット積極的ニ言ヘバ、オ前ハ一萬圓ノ月給ヲ取ッテ居ルケレドモ、國家ノ必要ニ依ッテ千圓デ暮セト云フヤウナ御意思ガアルナラバ、其ノ御意思ヲ發表シテ戴キタイ、私ハ左様ニ考ヘル、大藏次官ノ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(谷口恒二君) 只今ノ御話デアリマスルガ、昨年ノ議會ニ於キマシテ大藏大臣カラ左様ナコトヲ申上ゲタコトガアルノデアリマス、百五十億ト云フコトヲ申上ゲタコトガアルノデアリマスガ、是等ハ極ク全體ヲ通ジマシテ國民所得ノ大體ノ目度ヲ申上ゲマシタ、租税ニ七十億、國民貯蓄ニ二百三十億、サウ云フモノヲ差引キマシテ、百五十億、是ガ國民ノ消費ニ充テルモノデアルト云フコトヲ、極ク大體ノ一億ノ國民ヲ通ジマシテ全體ノコトヲ粗見當トシテ申上ゲタノデアリマシテ、個々ノ場合ニソレガ毎月ノ生活、現實ニ生活シテ行キマス場合ニ於キマシテノ狀態ニ付テ申上ゲタノトハ稍、違フノデアリマシテ、一億ノ國民ノ中ニハ色々ノ階級ガアル、非常ニ經費ノ想像モツカナイ位高ク要ルヤウナ部面ガアリマスルト共ニ、到底想像ノツカナイ位ニ低イモノデ以テ生活ヲシテ行クヤウナ處ガ一億國民ノ中ニハアル、又其ノ間ニ性別、年齢別、色々ノコトガアルノデアリマシテ、總ジテノ御話ヲスル時ニ國民所得トノ關係

デ申上ゲタト思フノデアリマス、然ラバ現實ニオ前達ハドウ位デ生活ヲスルカト云フヤウナ具體的ノ御話ニナリマス云フト、實ハ其ノ方面ニモ貯蓄局デ研究ノ歩ヲ進メタコトガアッタノデアリマシテ、毎月國民ト云フモノハ平均幾ラデ食フベキデアルカ、サウシテ其ノ外ノモノハ全部貯蓄ヘ吐キ出スベキデアルト云フヤウナ研究ノ歩ヲ進メタコトガ會テアッタノデアリマスガ、是ハ實際ノ研究ヲヤリマシテ、毎月四十圓掛カルトカ或ハ三十五圓デ済ムトカ云フヤウナ研究ヲサレタコトモアルノデアリマスガ、是ハ各階層ノ家庭、色々ノ關係ガアリマシテ、サウ云フ方面ノ研究方法ト云フモノハ結論ヲ得ルト云フコトガ非常ニムツカシイノデアリマス、實ハ前ノ國民貯蓄獎勵局時代ニサウ云フモノヲ作リマシテ、委員ノ方ニ御調ヲ願ッタモノヲ持ッテ居リマスガ、之ヲ以テ國民全體ヲ規律スベキ標準トシテ發表スル勇氣ガマダ出テ來ナイノデアリマス、要スルニサウ云フコトノ結論ガ出來テ居ラナイノデアリマス、只今三井委員ノ御話ガゴザイマシテ、又只今ノ御話モゴザイマシテ、貯蓄ハ必要デア

ルガ、成ルベク色々ノ實情ヲ見テ實行ノ出來ルヤウナコトヲ考ヘタラ宜シイト云フ御言葉デアリマス、誠ニ其ノ御言葉ハ御尤モデアリマシテ、我々ハ二百三十億ノ貯蓄ヲ考ヘテ、日夜其ノ目標ニ邁進シテ、晝トナク夜トナク其ノコトヲ考ヘテ居リマス關係上、或ハ時ニ言葉ノ過ギルコトモアルカモ知レヌト思フノデアリマスルガ、此ノ目的ヲ達成スルニ付キマシテ願フ處ハ、矢張り各實情ニ付テ無理ノナイ、素直ニ其ノコトガ出來ルヤウナ目標ニシナケレバナラスト云フコトハ誠ニ御同感デアリマス、先程御話ノアリマ

シタヤウニ、敵ノ戰艦ニ體當リヲシテキッツケテ轟沈ヲスル、我々ハ何デモヤラナケレバナラナイト云フヤウナ、サウ云フ氣持ガ素直ニ出テ行キマスヤウニ、此ノ貯蓄ノ實行ノ方面ニ心掛ケテ行クベキデアルト思フノデアリマシテ、目標ヲ推進達成スルコトニ懸命ノ努力ヲ拂ッテ居リマスルト共ニ、御注意ノ數々ニ依リマシテサウ云フ方面ニモ無理ノ行キマセヌヤウニ出來ルダケノ注意ヲ拂ッテ行キタイト左様ニ考ヘテ居リマス

○公爵一條實孝君 大變御親切ナ御答ヲ戴キマシタガ、私ハ決シテ今日ノ國民貯蓄ノ必要ヲ無視シテ居ルモノデハ全然ゴザイマセヌ、國家ノ總力ヲ擧ゲテ戰ヒ拔カケレバナラスト云フ時デ、及バズナガラ退役軍人トシテ十分ニ考ヘテ居ル一人デアリマスケレドモ、動トモスルト隨分行キ過ギタ指導勸誘ヲシテ居ルコトモ私共ハ巷間デ耳ニスルコトモアルノデアリマシテ、其ノ結果ガ却ッテ貯蓄ノ勸誘ノ上ニモ無理ガ起ルヤウニモ感ジマスル爲ニ斯様ノ質問ヲ敢テ爲シタ譯デアリマス、私ハ是ダケ申上ゲデ置キマス

○政府委員(谷口恒二君) 先程カラノ色々ノ御質問ノ御趣旨ハ能ク諒承ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、是迄各方面デ、組合其ノ他ノ方面ノ御盡力ヲ願ッテ居ルコトニ付キマシテモ平生カラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、各方面ノ御努力ニ依リマシテ、幸ニ昭和十三年以來ノ目標トスル所ニ大體ニ於テ確定致シマシテ、本年度モ之ニ依ッテ努力ヲ續ケテ居ルノデアリマスガ、何分是ハ日常生活ノ上ニ色々觸レル問題モ出デ参リマス、又其ノ關係デ貯蓄ヲ擔任シテヤッテ居ラレル方ニ於キマシテモ、熱心ノ餘リ或ハ勸誘或

政府委員

内務書記官	小林	千秋君
大藏次官	谷口	恒二君
大藏省主税局長	松隈	秀雄君
大藏省國民貯蓄局長	氏家	武君
大藏省理財局長	田中	豐君
大藏省銀行局長	山際	正道君
大藏省監理局長	相馬	敏夫君
專賣局長官	木内	四郎君
大藏書記官	池田	勇人君
專賣局理事	濱田	徳海君

ハ指導ノ途中ニ於キマシテ、色々ノ場面
ガ出テ來ルヤウナコトモアルト云フヤウナ
コトモ拜承致シテ居ルノデアリマスガ、今
日ノ場合デアリマスルカラ、貯蓄ノ勧誘等
ガアリマシタ場合ニ、ソレヲ逃ガレヨウト
スルヤウナ非國民的ナ者ハ一人モナイト云
フコトヲ我々ハ確信致シテ居ルノデアリマ
ス、幸ニモ御後援、御支援ニ依リマシテ、
皆國民一致ノ氣持ガ貯蓄ノ場面ニモ現レテ
参リマシテ、圓滿ニ目標ガ徹底サレルヤウ
ニ、我々モ十分行キ届キマセヌガ十分ノ努
力ヲ致シテ行キタイ、左様ニ考ヘテ居リマ
ス、チヨット私ノ感ジマシタコトヲ一言申
上ゲテ置ク次第デアリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 誰方カ御質問
ハゴザイマセヌカ、別ニゴザイマセヌヤウデ
スカラ本日ハ此ノ程度ニ止メマス、明日ハ
午前十時カラ開會致シマス、散會致シマス
午後三時五十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵橋本	實斐君
副委員長	男爵明石	元長君
委員		
公爵一條	實孝君	
侯爵淺野	長武君	
子爵綾小路	護君	
子爵上原七之助君		
三井清一郎君		
男爵小畑太郎君		
河田	烈君	
富田	健治君	
澁澤	金藏君	
米山	梅吉君	
野村	徳七君	
米原	章三君	